

ハンズフリー装置接続に関する仕様

第 1.0 版

平成 9 年 6 月 1 9 日

株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ

目次

1. 概説.....	1
1.1 目的.....	1
1.2 仕様の概要.....	1
2. 電気的条件.....	3
2.1 インタフェース概要.....	3
2.1.1 構成図及びインタフェース規定点.....	3
2.1.2 コネクタ形状.....	4
2.1.3 端子名と端子番号.....	5
2.1.4 端子の役割.....	6
2.2 電気的条件.....	7
2.2.1 後位機器の電気的条件.....	7
2.2.2 携帯機の電気的特性.....	9
3.1 ハズフリー装置.....	12
3.1.1 移動機の動作.....	12
3.1.2 ハズフリーの動作.....	12
3.1.3 接続.....	12
3.1.4 その他.....	12
3.1.5 使用される信号.....	13
3.2 メリタール書込及びメリタール読出動作.....	14
3.2.1 1件ずつ行う方法.....	14
3.2.1.1 暗証番号照合.....	14
3.2.1.2 移動機情報読出動作.....	16
3.2.1.3 グループデータ書込.....	18
3.2.1.4 グループデータ読出.....	20
3.2.1.5 メリタール書込.....	22
3.2.1.6 メリタール読出.....	25
3.2.1.7 メリタール一括消去.....	25
3.2.1.8 使用される信号.....	26
3.2.2 一括書込方法.....	30
3.2.2.1 メリタールモードへの遷移.....	30
3.2.2.2 読出側装置の暗証番号入力.....	31
3.2.2.3 移動機情報読出動作.....	32
3.2.2.4 グループデータ書込処理.....	33

3.2.2.5	メリダ イル書込処理	35
3.2.2.6	使用される信号	39
3.2.2.7	通常モードへの遷移	41
3.2.3	一括読出方法	42
3.2.3.1	メリダ イルモードへの遷移	42
3.2.3.2	読出側移動機の暗証番号入力	43
3.2.3.3	移動機情報読出動作	44
3.2.3.4	グループデータ読出処理	45
3.2.3.5	メリダ イル読出処理	47
3.2.3.6	使用される信号	50
3.2.3.7	通常モードへの遷移	52
3.2.4	一括書込方法(フォーマット番号非対応)	53
3.2.4.1	メリダ イルモードへの遷移	53
3.2.4.2	読出側装置の暗証番号入力	54
3.2.4.3	製造番号読出動作	55
3.2.4.4	グループデータ書込処理	56
3.2.4.5	メリダ イル書込処理	58
3.2.4.6	使用される信号	60
3.2.4.7	通常モードへの遷移	61
3.2.5	一括読出方法(フォーマット番号非対応)	62
3.2.5.1	メリダ イルモードへの遷移	62
3.2.5.2	読出側移動機の暗証番号入力	63
3.2.5.3	製造番号読出動作	63
3.2.5.4	グループデータ読出処理	64
3.2.5.5	メリダ イル読出処理	66
3.2.5.6	使用される信号	68
3.2.5.7	通常モードへの遷移	69
3.3	メリダ イル発信制御動作	70
3.3.1	暗証番号の照合	70
3.3.2	メリダ イル No.指定発信処理	71
3.3.3	使用される信号	72

1. 概説

1.1 目的

本仕様は、携帯電話機の操作及び通話を、スピーカ、マイク及び外部スイッチを使用して行うハンズフリー装置の普及促進のために、携帯電話機とハンズフリー装置の間のインタフェースを規定するものである。本仕様に基づく携帯機及びハンズフリー装置の接続に関し、互換性を確保することを目的とする。

1.2 仕様の概要

本仕様は、電気的条件と基本接続条件から構成されている。電気的条件では、携帯電話機の物理的インタフェース条件について規定しており、コネクタ形状、電気的条件等について記述している。基本接続条件では、携帯電話機と外部ハンズフリー装置を接続・制御するための信号コマンド等を規定している。

・ハンズフリー装置接続

接続移動機は通常、音声を外部に出力しないため、ハンズフリー装置等を使用する場合は、本仕様に従って、音声を外部に切り替える必要があります。

・メモリダイヤル書込、メモリダイヤル読出（個別）制御

外部装置から移動機内部に記憶されているのメモリダイヤル情報の読み出し、書き込みを任意のアドレスに対して、個別に行うことが可能です。

メモリダイヤル情報には「グループ情報」「メモリダイヤル情報」があり、シークレットデータを除いて、自由に読み出しが可能です。

メモリダイヤル情報のシークレットデータを読み出す場合、書き込む場合及び、一括して消去する場合は、暗証番号の照合が必要です。

移動機によって、メモリダイヤル情報の書き込み、読み出し時の信号フォーマットが異なりますので、「移動機能力読出」「フォーマット番号読出」「移動機情報読出」にて、使用している信号フォーマット等を確認することが出来ます。(この動作を行わなくても、メモリダイヤル情報の書き込み、読み出し等の動作は制限なく行えます。)

・メモリダイヤル書込、メモリダイヤル読出（一括）制御

外部装置から移動機内部に記憶されているのメモリダイヤル情報の読み出し、書き込みを一括して行うことが可能です。

メモリダイヤル情報の読み出し、書き込みを一括して行う場合、移動機を通常とは異なる「メモリダイヤルコピーモード」に遷移させる必要があります。

「メモリダイヤルコピーモード」では通常の発、着信動作は行いません。

「メモリダイヤルコピーモード」で外部装置から移動機にメモリダイヤル情報を書き込む場合、移動機主導で行います。逆に外部装置から移動機にメモリダイヤル情報を読み出す場合、外部装置主導で行って下さい。

移動機によってメモリダイヤル情報の書き込み、読み出し時の信号フォーマットが異なりますので、「フォーマット番号読出」「移動機情報読出」にて、使用している信号フォーマット等を確認することが出来ます。(この動作を行わなくても、メモリダイヤル情報の書き込み、読み出し等の動作は制限なく行えます。)

・メモリダイヤル発信制御

外部装置から移動機内部に記憶されているのメモリダイヤル情報を読み出すことなく、登録されている電話番号に発信することが、可能です。

シークレットデータを除いて、自由に発信が可能です。

移動機の操作によって、シークレット、メモリダイヤル読み出し禁止等設定している場合でも、暗証番号の照合を行えば、発信が可能です。

本仕様は郵政省の「自動車と電波利用の在り方に関する調査研究会」の報告書より移動機に関する部分（参考資料4 携帯電話とハンズフリー装置の接続に関する共通仕様）にS D L図を加えたものです。

2. 電気的条件

2.1 インタフェース概要

2.1.1 構成図及びインタフェース規定点

携帯機と後位機器との構成図及びインタフェース規定点を図 2.1.1 に示します。

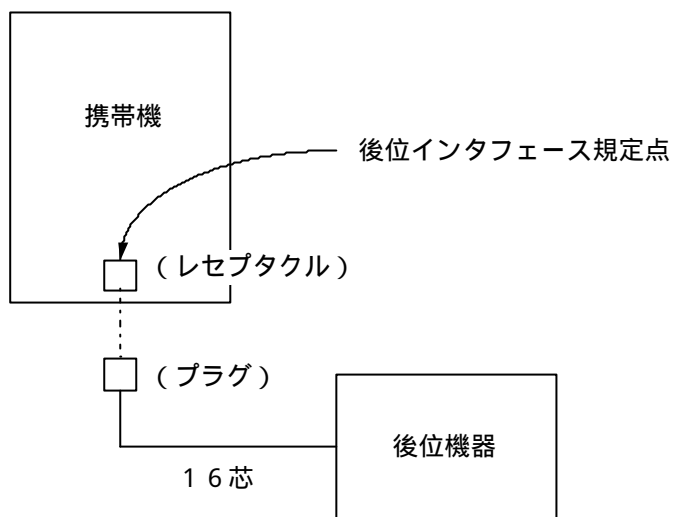


図 2.1.1 携帯機と後位機器との構成図及びインタフェース規定点

2.1.2 コネクタ形状

携帯機に接続する後位機器側のコネクタ（プラグ）の例を図 2.1.2 に示します。

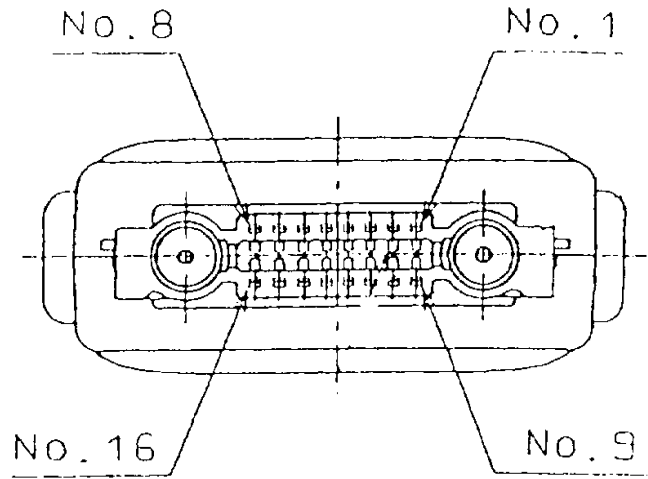


図 2.1.2 コネクタ（プラグ）の例

2.1.3 端子名と端子番号

後位機器と携帯機との接続は表 2.1.3 に示すインタフェースにより接続されます。
(芯線数は 16 本です)

表 2.1.3 端子名と端子番号

端子番号	端子名称	信号の方向		備考
		携帯機	後位機器	
1	シリアル信号用接地	—————		
2	送信音声信号 / TCH 送信信号	←—————		-22 d B V (標準音声時) C-MOS レベル又はオープンコレクタ (データ時)
3	送受信信号用接地	—————		
4	TCH フレーム		—————→	
5	TCH クロック		—————→	
6	上りシリアル信号	←—————		無信号時 High レベル
7	下りシリアル信号		—————→	無信号時 High レベル (C-MOS) 又は開放相当のハイインピーダンス (オープンコレクタ)
8	予 約	—————		
9	シリアル信号用接地	—————		
10	受信音声信号 / TCH 受信信号		—————→	-19 d B V (標準音声時) CMOS レベル又はオープンコレクタ (データ時)
11	予 約	—————		
12	携帯機操作部制御信号 1	←—————		
13	携帯機操作部制御信号 2	←—————		
14	ユニット有無	←—————		接地抵抗 40 Ω 以下で有り
15	ユニット電源制御		—————→	High レベル (C-MOS) 又は開放相当のハイインピーダンス (オープンコレクタ) で ON
16	予 約	—————		

(注 1) 標準音声は C メッセージ重み付け白色雑音 (または CCITT REC P-50 Artificial Voice) です。

2.1.4 端子の役割

携帯機の各信号端子の役割を表 2.1.4 に示します。

表 2.1.4 携帯機の各信号端子の役割

端子番号	端子名称	役割
1	シリアル信号用接地	シリアル信号用の接地端子です。
2	送信音声信号 / TCH 送信信号	後位機器から通信のための信号を受信するための端子です。
3	送受信信号用接地	送信信号及び受信信号用の接地端子です。
4	TCH フレーム	データ通信時に信号を送信、又は受信するタイミングを取るための信号を送出する端子です。
5	TCH クロック	データ通信時に送受信する信号のためのクロックを送出する端子です。
6	上りシリアル信号	後位機器から送られてくるシリアル信号を受信するための端子です。
7	下りシリアル信号	携帯機から後位機器へシリアル信号を送出するための端子です。
8	予 約	後位機器では使用できません。
9	シリアル信号用接地	シリアル信号用の接地端子です。
10	受信音声信号 / TCH 受信信号	携帯機から後位機器に通信のための信号を送出するための端子です。
11	予 約	後位機器では使用できません。
12	携帯機操作部制御信号 1	後位機器から携帯機操作部を制御する信号を受信するための端子です。
13	携帯機操作部制御信号 2	後位機器から携帯機操作部を制御する信号を受信するための端子です。
14	ユニット有無	データ通信用のアダプタ等の接続を検出するための信号を受信するための端子です。
15	ユニット電源制御	データ通信用のアダプタの電源を制御するための信号を送信するための端子です。
16	予 約	後位機器では使用できません。

2.2 電気的条件

2.2.1 後位機器の電気的条件

(1) 携帯機から後位機器に向かう信号の電気的条件

携帯機から後位機器に向かう信号の電気的条件を表 2.2.1 に示します。

表 2.2.1 後位機器の電気的条件（携帯機から後位機器への方向）

項 目	開 放 電 圧	動作電圧	許 容 電 流
TCH フレーム	0V以上 +5.3V以下	—————	0.36mA (C-MOS) 0.5mA (オープンコレクタ、電源電圧3V) 1.7mA (オープンコレクタ、電源電圧5V)
TCH クロック	0V以上 +5.3V以下	—————	0.36mA (C-MOS) 0.5mA (オープンコレクタ、電源電圧3V) 1.7mA (オープンコレクタ、電源電圧5V)
下りシリアル信号	0V以上 +5.3V以下	—————	0.36mA (C-MOS) 0.5mA (オープンコレクタ、電源電圧3V) 1.7mA (オープンコレクタ、電源電圧5V)
受信音声信号	直流電圧印加禁止	—————	—————
TCH 受信信号	0V以上 +5.3V以下	—————	0.36mA (C-MOS) 0.5mA (オープンコレクタ、電源電圧3V) 1.7mA (オープンコレクタ、電源電圧5V)
ユニット電源制御	0V以上 +5.3V以下	—————	0.36mA (C-MOS) 0.5mA (オープンコレクタ、電源電圧3V) 1.7mA (オープンコレクタ、電源電圧5V)

(2) 後位機器から携帯機に向かう信号の電気的条件

後位機器から携帯機に向かう信号の電気的条件を表 2.2.2 に示します。

表 2.2.2 後位機器の電気的条件 (後位機器から携帯機への方向)

項 目	開 放 電 圧	動 作 電 圧	許容電流
送信音声信号	0V 中心又は 0V 以上 +3V 以下	—————	—————
TCH 送信信号	0V 以上 +5.3V 以下	0V 以上 +5V 以下	—————
上りシリアル信号	0V 以上 +5.3V 以下	0V 以上 +5V 以下	—————
携帯機操作部制御信号 1	0V 以上 +5.3V 以下	0V 以上 0.4V 以下	—————
携帯機操作部制御信号 2	0V 以上 +5.3V 以下	0V 以上 0.4V 以下	—————
ユニット有無	0V 以上 +5.3V 以下	0V 以上 0.4V 以下	—————

(3) 送信音声信号等の電気的条件

送信音声信号等の電気的条件を表 2.2.3 に示します。

表 2.2.3 送信音声信号等の電気的条件

項 目	許 容 範 囲	
	送 出 電 力	通話の場合
通話以外の通信の場合		-25.5 d B m 以下 (平均レベル)
インピーダンス	入力インピーダンス (送信音声信号端子)	5 k 以上
	出力インピーダンス (受信音声信号端子)	600 以下

(注 1) VU 値表示のものは、音量計により 7.5 秒に 1 回 0 V U を越えないよう付属の抵抗減衰器を加減して得た値とします。

(注 2) 平均レベルとは、後位機器の使用状態における平均的なレベル (実効値) とします。

(4) 予約端子について

予約端子は、後位機器では使用できません。

2.2.2 携帯機の電気的特性

基本的な携帯機の電気的特性について以下に示しますが、接続条件等により、これに従わない場合があります。

また、Hレベル及びLレベル等については、以下の通りとします。

(1) 携帯機から後位機器に向かう信号の電気的特性

携帯機から後位機器に向かう信号の電気的特性を表 2.2.4 に示します。

表 2.2.4 携帯機の電気的特性（携帯機から後位機器への方向）

項目	Hレベル	Lレベル
下りシリアル信号 TCH フレーム TCH クロック TCH 受信信号 ユニット電源制御	C-MOSレベルの場合	C-MOSレベルの場合
	3.5V以上 5V以下 (負荷電流が 20 μ A の時)	0V以上 0.8V以下 (負荷電流が 360 μ A の時)
	オープンコレクタの場合	オープンコレクタの場合
	開放相当のハイインピーダンス	0V以上、0.6V以下 (シンク電流 0.5mA 以下、電源電圧 3V の時) (シンク電流 1.7mA 以下、電源電圧 5V の時)

(2) 後位機器から携帯機に向かう信号の電気的特性

後位機器から携帯機に向かう信号の電気的特性を表 2.2.5、表 2.2.6 に示します。

表 2.2.5 携帯機の電気的特性（後位機器から携帯機への方向 - その 1 - ）

項目	Hレベル	Lレベル
上りシリアル信号 TCH 送信信号	3.5V以上 5V以下 (負荷電流が 1 μ A の時) 又は 開放相当のハイインピーダンス	0V以上、0.6V以下

表 2.2.6 携帯機の電気的特性（後位機器から携帯機への方向 - その 2 - ）

電気的特性の組み合わせ		動作
携帯機操作部制御信号 1	携帯機操作部制御信号 2	
開放もしくは開放相当のハイインピーダンス	開放もしくは開放相当のハイインピーダンス	携帯機操作部及び電源キー操作が可能です。 携帯機送受話部が有効です。 (通常使用状態)
開放もしくは開放相当のハイインピーダンス	接地抵抗 40 Ω 以下	携帯機の電源が OFF となります。
接地抵抗 40 Ω 以下	開放もしくは開放相当のハイインピーダンス	携帯機操作部及び電源キー操作が可能です。 後位機器のシリアル信号が有効となります。
接地抵抗 40 Ω 以下	接地抵抗 40 Ω 以下	携帯機操作部及び後位機器の送受信信号が有効となります。電源キー操作は不可能です。 後位機器のシリアル信号が有効となります。

(3) 携帯機インタフェースの等価回路

(1)、(2)の各信号端子の信号出力端と信号入力端は図 2.2.1 (A)の通りです。

異なる回路形式間を関係を図 2.2.1 (B)に示します。

端子番号	端子名	信号方向		インタフェース仕様 / 回路	備考
		外部	本体		
2	送信音声 TCH送信信号	→	→		送信音声の入力インピーダンスは5k以上 アナログスイッチはオフ時は開放相当のインピーダンス C1, D1は外部機器のプルアップ(5V以下)から携帯機電源3Vへのリーク電流防止
10	受信音声 TCH受信信号	←	←		受信音声の出力インピーダンスは600以下 受信音声の外部機器側の入力インピーダンスは5k以上 アナログスイッチはオフ時は開放相当のインピーダンス C2は外部機器のプルアップ(5V以下)から携帯機電源3Vへのリーク電流防止
4 5 7 15	TCHプルム TCHクロック 下りシリアル信号 エッジ電源制御	←	←		下りシリアル信号: 無信号時はオープン
6	上りシリアル信号	→	→		上りシリアル信号: 無信号時はHighレベル

入出力回路(ゲート)の論理レベル 携帯機 外部機器 外部機器 携帯機 共通	出力	0レベル出力値= 0.5V 以下 (1.7mAシフト時) 1レベル出力値= オープンコレクタまたはオープンドレイン (V _{ccmax} =2.8V以上5V以下)
	入力	0レベル判定値= 0.6V 以下 (シフト電流1.7mA以下) 1レベル判定値= 2.1V (0.7V _{cc})以上又はインピーダンス (ソース電流1.7mA以下)
<p><インタフェース条件></p> <p>(1) プルアップ抵抗によるシフト電流は1.7mA以内、プルアップ電源は2.8V以上5V以下とする。</p> <p>(2) 受け側回路のシンク電流は、1.7mA以上、オープンコレクタトランジスタの耐圧は16V以上とする。</p> <p>(3) オープンコレクタ回路に接続されるケーブルの総容量は、200pF以内とする。</p> <p>(4) 5V系のインタフェースとの相互接続においても、クロック周波数42kHzのデータ伝送が正しく行われること。</p> <p>(5) 入力ゲートは、入力信号波形の立ち上がり、下り時の雑音に対して誤動作しないものであること。</p>		

図 2.2.1 (A) インタフェース等価回路

インタフェース仕様

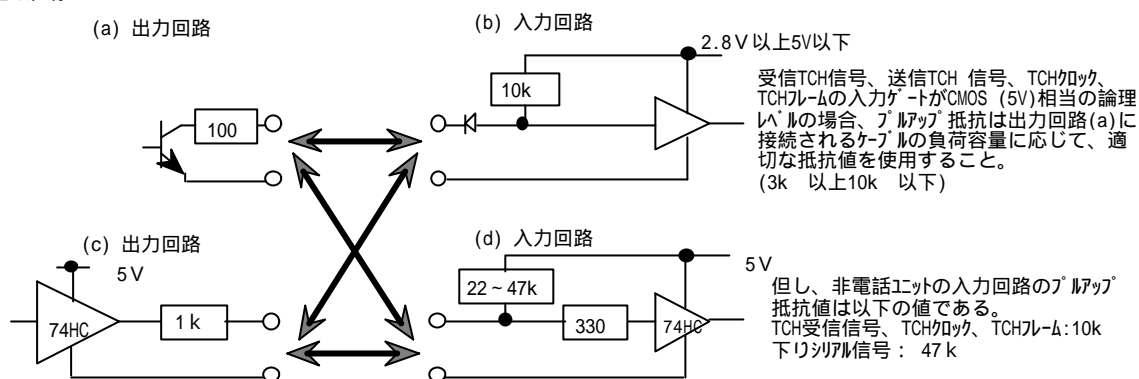


図 2.2.1 (B) 異なる回路形式間の関係

(4) 送信音声信号等の電気的特性

送信音声信号等の電気的特性を表 2.2.7 に示します。

表 2.2.7 送信音声信号等の電気的特性

項目	許容範囲	
インピーダンス	入力インピーダンス (送信音声信号端子)	5k 以上
	出力インピーダンス (受信音声信号端子)	600 以下

3.1 ハンズフリー装置

外部ハンズフリー装置について規定することにより、汎用ハンズフリー装置の接続を可能とする。

3.1.1 移動機の動作

「ハンズフリー通知(ON)」を受信した移動機は以下の処理を行う。

- ・非電話通信中

「ハンズフリー通知(ON)」受信後 500msec 以内に「ハンズフリー確認(OFF)」を出力し、移動機をハンズフリー装置 OFF モードに設定すると共に、音声を外部に出さない状態とする。

但し、非電話終了後に「ハンズフリー確認(ON)」を送信する。

- ・非電話通信中以外

「ハンズフリー通知(ON)」受信後 500msec 以内に「ハンズフリー確認(ON)」を出力し、移動機をハンズフリー装置 ON モードに設定すると共に、音声を外部に出す状態とする

「ハンズフリー通知(OFF)」を受信した移動機は以下の処理を行う。

「ハンズフリー通知(OFF)」受信後 500msec 以内に「ハンズフリー確認(OFF)」を出力し、移動機をハンズフリー装置 OFF モードに設定すると共に、音声を外部に出さない状態とする。

携帯機操作部制御信号 1 が「接地抵抗 40 Ω」から「開放」に変化時は、音声を外部に出さない状態とする。

3.1.2 ハンズフリーの動作

ハンズフリーは使用開始タイミングで移動機に対し「ハンズフリー通知(ON)」を出力し、その後、

「ハンズフリー確認(ON)」を受信した場合はハンズフリー装置を使用可能な状態とする。

「ハンズフリー確認(ON)」を上記以外のタイミングで受信した場合もハンズフリー装置を使用可能な状態とする。

ハンズフリーは使用終了タイミングで移動機に対し「ハンズフリー通知(OFF)」を出力し、その後、

「ハンズフリー確認(OFF)」を受信した場合はハンズフリー装置を使用不可の状態とする。

「ハンズフリー確認(OFF)」を上記以外のタイミングで受信した場合もハンズフリー装置を使用不可の状態とする。

但し、ハンズフリー装置は接続を認識してから 1 秒以上経過してから「ハンズフリー通知(ON)」を出力して下さい。

3.1.3 接続

接続は携帯型移動機の 16 芯インターフェースに直接、もしくは DC 急速充電器の 16 芯インターフェースを使用する。

3.1.4 その他

- ・ボタン押下時の音を送出する。

- ・その他の音声通話の開始/終了は各事業者共通の発信動作、着信動作、応答保留動作及び応答保留解除動作、終話動作に従う。(詳細は NTT DoCoMo の発行する技術参考資料等を参照のこと)

3.1.5 使用される信号

上り

種別	D7D6D5D4	D3D2D1D0	備 考
「ハンズフリー通知(ON)」	1 0 1 1 0 0 0 0	0 1 0 0 * * * 1	*は予約 Don't Care
「ハンズフリー通知(OFF)」	1 0 1 1 0 0 0 0	0 1 0 0 * * * 0	*は予約 Don't Care

下り

種別	D7D6D5D4	D3D2D1D0	備 考
「ハンズフリー確認(ON)」	1 0 0 0 0 0 0 0	1 0 0 0 * * * 1	*は Don't Care
「ハンズフリー確認(OFF)」	1 0 0 0 0 0 0 0	1 0 0 0 * * * 0	*は Don't Care
ダイヤル音	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 1 0 1 0	ダイヤル「0」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 0 0 0 1	ダイヤル「1」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 0 0 1 0	ダイヤル「2」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 0 0 1 1	ダイヤル「3」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 0 1 0 0	ダイヤル「4」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 0 1 0 1	ダイヤル「5」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 0 1 1 0	ダイヤル「6」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 0 1 1 1	ダイヤル「7」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 1 0 0 0	ダイヤル「8」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 1 0 0 1	ダイヤル「9」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 1 0 1 1	ダイヤル「*」の時
	0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 1 1 0 0	ダイヤル「#」の時
0 0 1 0 0 0 0 0	1 0 0 0 1 1 1 1	その他の時	

3.2 メリダイル書込及びメリダイル読出動作

- ・メリダイル書込件数は機種により異なります。
- ・メリダイル書込、メリダイル読出は1件毎に個別に行う方法及び全体を一括して行う方法があります。各々の移動機には全ての機能が備わっているとは限りません。

3.2.1 1件ずつ行う方法

- ・ Group データ書込、メリダイル書込、メリダイル一括消去動作を行う直前に毎回、暗証番号の照合を行う必要があります。
- ・ Group データ読出、メリダイル読出動作を行う直前に、暗証番号の照合を行うことができます。但し、暗証番号照合処理を行わない場合、機能が制限されたり、シークレットデータの読出が出来ない場合があります。
- ・ Group データ書込、メリダイル書込、メリダイル一括消去の動作は暗証番号照合動作(書込)を行った後、どのような順序でも、処理出来ます。
- ・ Group データ読出、メリダイル読出の動作は暗証番号照合動作(読出)を行った後、どのような順序でも、処理出来ます。

3.2.1.1 暗証番号照合

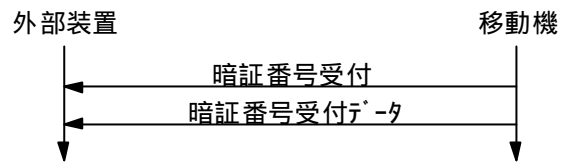
- ・ 暗証番号照合動作(書込)



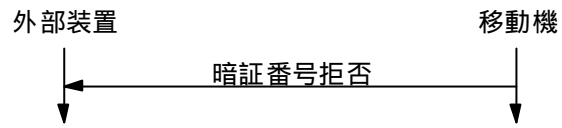
- ・ 暗証番号照合動作(読出)



・暗証番号受付動作



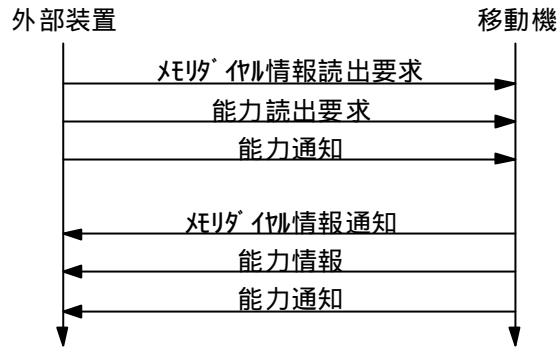
・暗証番号拒否動作



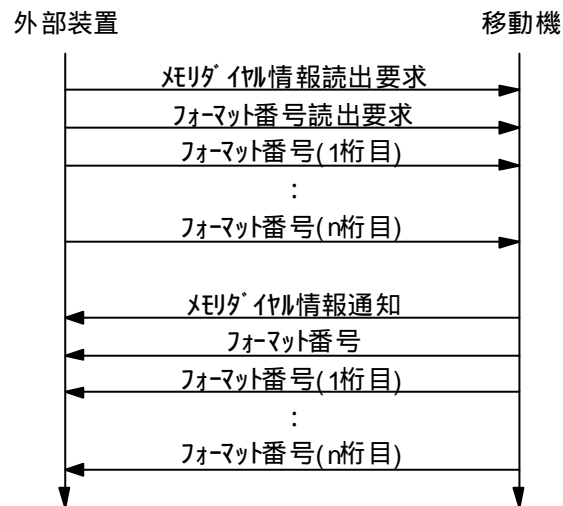
3.2.1.2 移動機情報読出動作

- ・ 移動機、外部装置の能力、保持出来る情報等の確認を行うことが出来ます。
- ・ 現在、移動機情報フォーマットは1種類しかありませんが、将来増える可能性があります。
- ・ 移動機が対応しているフォーマット番号はフォーマット番号読出にて確認することが出来ます。但しフォーマット番号通知を返さない移動機の場合は、一部動作の違いがあります。

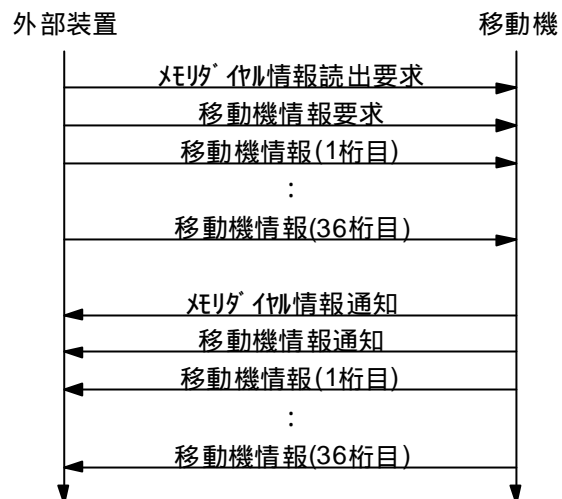
- ・ 移動機能力読出



- ・ フォーマット番号読出動作



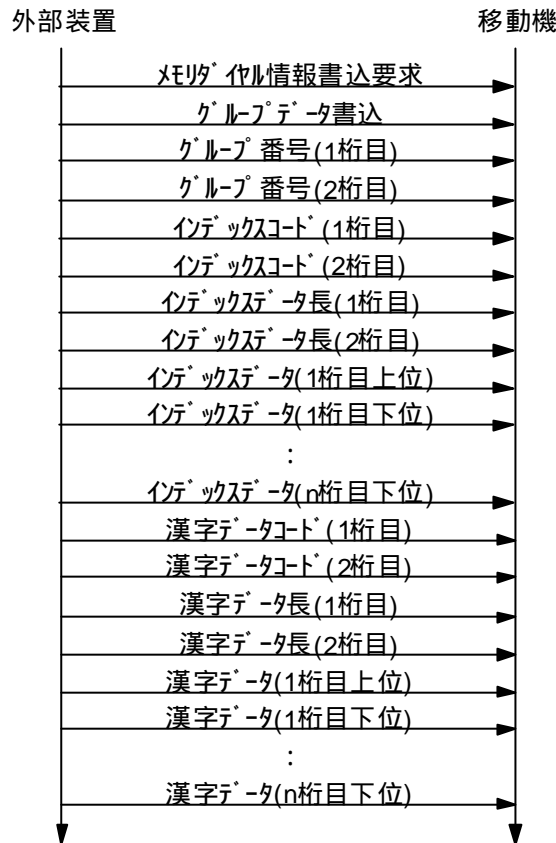
・移動機情報読出動作



3.2.1.3 グループデータ書込

- ・ 移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール 0、漢字データ長=オール 0 を送信し、漢字データは送信しないで下さい。
- ・ 3.2.1.2 項のフォーマット番号読出動作においてフォーマット番号通知を返さない移動機の場合は、本機能はありません。

・ 書込動作

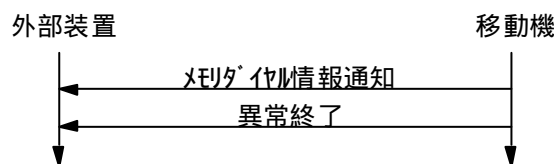


- ・ 移動機は上記信号を受信した場合、下記の「書込完了動作」「書込失敗動作」又は「書込不完全終了動作」の信号を送信します。
- ・ 書込不完全終了動作が送信された場合、継続データの内容で登録しました。
但し、移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール0、漢字データ長=オール0を送信し、漢字データは送信しません。

・ 書込完了動作/書込不完全終了動作



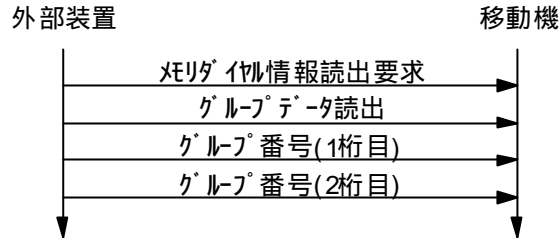
・ 書込失敗動作



3.2.1.4 グループデータ読出

3.2.1.2 項のフォーマット番号読出動作においてフォーマット番号通知を返さない移動機の場合は、本機能はありません。

・読出動作



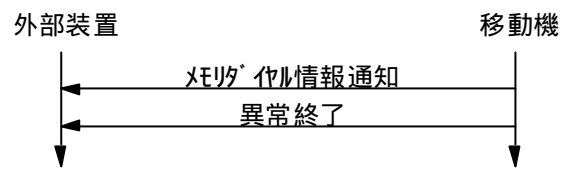
移動機は上記信号を受信した場合、下記の「読出完了動作」又は「読出失敗動作」の信号を送信します。

但し、移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール0、漢字データ長=オール0を送信し、漢字データは送信しません。

・読出完了動作



・ 読出失敗動作



3.2.1.5 メリダィル書込

- ・ 移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール 0、漢字データ長=オール 0 を送信し、漢字データは送信しないで下さい。
- ・ 3.2.1.2 項のフォーマット番号読出動作においてフォーマット番号通知を返さない移動機の場合は、グループ番号(2桁目)以降のデータは送信しないで下さい。

・ 書込動作



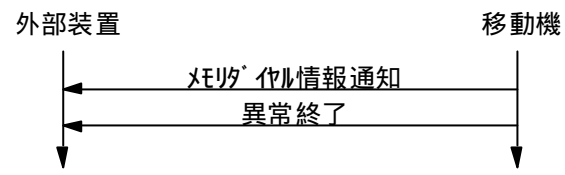
・移動機は上記信号を受信した場合、下記の「書込完了動作」「書込不完全動作」又は「書込失敗動作」の信号を送信します。
 但し、移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール0、漢字データ長=オール0を送信し、漢字データは送信しません。

・3.2.1.2項のフォーマット番号読出動作においてフォーマット番号通知を返さない移動機の場合は、グループ番号(2桁目)以降のデータは送信しません。

・書込完了動作/書込不完全終了動作

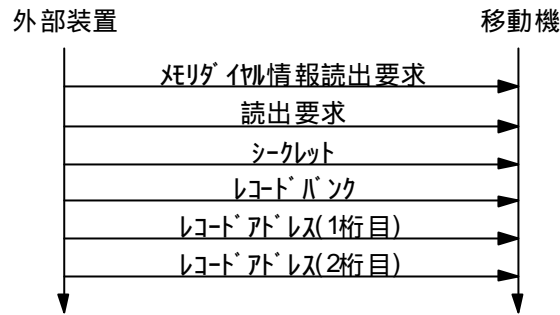


・書込失敗動作



3.2.1.6 メリダール読出

- ・読出動作

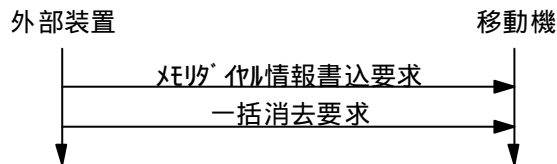


移動機は上記信号を受信した場合、下記の「読出完了動作」又は「読出失敗動作」の信号を送信します。

- ・読出完了動作
メリダール書込時の書込完了動作と同じです。
- ・読出失敗動作
メリダール書込時の書込失敗動作と同じです。

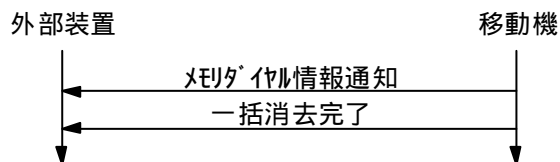
3.2.1.7 メリダール一括消去

- ・メリダール一括消去要求動作



移動機は上記信号を受信した場合、下記の「一括消去正常終了動作」又は「一括消去異常終了動作」の信号を送信します。

- ・メリダール一括消去正常終了動作



- ・メリダール一括消去異常終了動作
メリダール書込時の異常終了動作と同じです。

3.2.1.8 使用される信号

・上り (外部装置 移動機)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄	D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メモリアル情報書込要求	1 0 1 1	0 0 0 1	
暗証番号照合要求	0 0 0 0	0 0 0 1	
書込要求	0 0 0 0	0 0 1 0	空いているアドレスに書込します(アドレスは無視されますが、適当なアドレスを送信して下さい。)
書込要求(アドレス指定)	0 0 0 0	1 0 1 0	
一括消去要求	0 0 0 0	0 0 1 1	
グループデータ書込	0 0 0 0	1 0 1 1	
ダイヤル	1 0 0 1	1 0 1 0	ダイヤル「0」の時
	1 0 0 1	0 0 0 1	ダイヤル「1」の時
	1 0 0 1	0 0 1 0	ダイヤル「2」の時
	1 0 0 1	0 0 1 1	ダイヤル「3」の時
	1 0 0 1	0 1 0 0	ダイヤル「4」の時
	1 0 0 1	0 1 0 1	ダイヤル「5」の時
	1 0 0 1	0 1 1 0	ダイヤル「6」の時
	1 0 0 1	0 1 1 1	ダイヤル「7」の時
	1 0 0 1	1 0 0 0	ダイヤル「8」の時
	1 0 0 1	1 0 0 1	ダイヤル「9」の時
ダイヤル完了	1 0 0 0	0 1 1 0	

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄	D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メモリアル情報読出要求	1 0 1 1	0 0 1 1	
暗証番号照合要求	0 0 0 0	0 0 0 1	
読出要求	0 0 0 0	0 0 1 0	
グループデータ読出	0 0 0 0	0 1 1 1	
能力読出要求	0 0 0 0	1 0 0 0	
移動機情報要求	0 0 0 0	1 1 0 1	
フォーマット番号読出要求	0 0 0 0	1 1 1 0	

・下り（移動機 外部装置）

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
MEIデータ情報通知	0 1 1 0 1 1 0 0	
暗証番号受付データ	0 0 0 0 0 0 0 1	
暗証番号受付	1 0 0 0 0 1 1 0	
暗証番号拒否	1 0 0 0 0 1 1 1	
能力情報	0 0 0 0 1 0 0 0	
グループインテックス	0 0 0 0 1 0 1 0	
一括消去完了	0 0 0 0 1 0 0 1	
異常終了	0 0 0 0 0 1 1 1	
正常終了	0 0 0 0 0 1 1 0	
不完全終了	0 0 0 0 1 0 1 1	
移動機情報通知	0 0 0 0 1 1 0 1	
フォーマット番号	0 0 0 0 1 1 1 0	

・（移動機 外部装置）

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
能力通知	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₁ : 2400bps b ₂ : 9600bps b ₃ : 予備 b ₀ : 拡張(1:なし)
フォーマット番号	0 0 0 0 a ₃ a ₂ a ₁ E/A 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ E/A 0 0 0 0 c ₃ c ₂ c ₁ E/A	a ₁ : フォーマット番号「1」 a ₂ : フォーマット番号「2」 a ₃ : フォーマット番号「3」 b ₁ : フォーマット番号「4」 E/A: 拡張(0:なし)
シークレット	0 0 0 0 b ₃ * * *	b ₃ =1: シークレットデータ b ₃ =0: 通常データ *は予約、「0」固定
レコードバンク	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メガバイトの百の位
レコードアドレス	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メガバイトの十、一の位 b ₇ ~b ₀ の0~255の内、0~99を使用します。
インテックスコード	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ : 「JIS8」 b ₁ : 予約 b ₂ : 「IA5」 b ₇ ~b ₃ : 予約「0」
漢字データコード	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ : 「JIS8」 b ₁ : 「シフトJIS」 b ₂ : 予約 b ₇ ~b ₃ : 予約「0」
インテックスデータ長 漢字データ長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₇ ~b ₀ : 最大 24
インテックスデータ 漢字データ	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
電話番号長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	種別、電話番号の合計 長 b ₇ ~b ₀ : この単位で最大 13 (信号数は 26)
種別	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	偶数/奇数表示 番号種別 番号計画識別子 等 RCR 準拠
電話番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₇ b ₄ : 偶数桁目 b ₃ b ₀ : 奇数桁目 RCR 準拠
グループ番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	

それぞれのビットが「1」の場合「対応」、「0」の場合「未対応」とします。
フォーマット番号 1 は次ページの移動機情報フォーマットを指します。フォーマット番号 2 以降は
将来定義される予定です。

・（移動機 外部装置）

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
移動機情報	0 0 0 0 a ₇ a ₆ a ₅ a ₄	a ₇ ～a ₀ :フォーマット番号 本フォーマットの場合は a ₁ :「1」 a ₇ ～a ₂ ,a ₀ :「0」
	0 0 0 0 a ₃ a ₂ a ₁ a ₀	
	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄	b ₇ ～b ₀ :付加機能
	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ :インデックス有無
	0 0 0 0 c ₇ c ₆ c ₅ c ₄	b ₁ :漢字データ有無
	0 0 0 0 c ₃ c ₂ c ₁ c ₀	b ₂ :グループ有無
	0 0 0 0 d ₇ d ₆ d ₅ d ₄	それぞれのビットが
	0 0 0 0 d ₃ d ₂ d ₁ d ₀	「1」の場合「有」、
	0 0 0 0 e ₇ e ₆ e ₅ e ₄	「0」の場合「無」
	0 0 0 0 e ₃ e ₂ e ₁ e ₀	
	0 0 0 0 g ₇ g ₆ g ₅ g ₄	c ₇ ～c ₄ :予約
	0 0 0 0 g ₃ g ₂ g ₁ g ₀	
	0 0 0 0 h ₇ h ₆ h ₅ h ₄	c ₃ ～d ₀ :メモリダイヤル最 大登録可能数
	0 0 0 0 h ₃ h ₂ h ₁ h ₀	
	0 0 0 0 k ₇ k ₆ k ₅ k ₄	
	0 0 0 0 k ₃ k ₂ k ₁ k ₀	e ₇ ～e ₀ :対応インデックス
	0 0 0 0 m ₇ m ₆ m ₅ m ₄	e ₀ :「JIS8」
	0 0 0 0 m ₃ m ₂ m ₁ m ₀	e ₁ :「シフトJIS」
	0 0 0 0 n ₇ n ₆ n ₅ n ₄	e ₂ :「IA5」
	0 0 0 0 n ₃ n ₂ n ₁ n ₀	それぞれのビットが
	0 0 0 0 o ₇ o ₆ o ₅ o ₄	「1」の場合「使用」、
	0 0 0 0 o ₃ o ₂ o ₁ o ₀	「0」の場合「未使用」
	0 0 0 0 p ₇ p ₆ p ₅ p ₄	e ₇ ～e ₃ :予約
	0 0 0 0 p ₃ p ₂ p ₁ p ₀	
	0 0 0 0 q ₇ q ₆ q ₅ q ₄	g ₇ ～g ₀ :メモリダイヤルイ ンデックス最大長
	0 0 0 0 q ₃ q ₂ q ₁ q ₀	
	0 0 0 0 r ₇ r ₆ r ₅ r ₄	
	0 0 0 0 r ₃ r ₂ r ₁ r ₀	h ₇ ～h ₀ :メモリダイヤルテ ータ最大長
0 0 0 0 s ₇ s ₆ s ₅ s ₄		
0 0 0 0 s ₃ s ₂ s ₁ s ₀		
0 0 0 0 t ₇ t ₆ t ₅ t ₄	k ₇ ～k ₀ :グループ登録可 能数	
0 0 0 0 t ₃ t ₂ t ₁ t ₀		
0 0 0 0 u ₇ u ₆ u ₅ u ₄		
0 0 0 0 u ₃ u ₂ u ₁ u ₀	m ₇ ～m ₀ :グループインデ ックス最大長	
0 0 0 0 v ₇ v ₆ v ₅ v ₄		
0 0 0 0 v ₃ v ₂ v ₁ v ₀	n ₇ ～n ₀ :漢字データ長	
		o ₇ ～v ₀ :製造番号

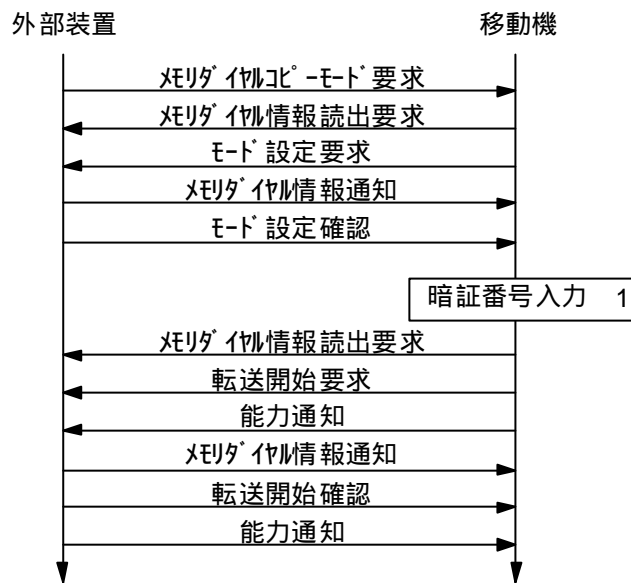
外部装置には製造番号がありませんので、オール0×00を送信してください。

3.2.2 一括書込方法

- ・メモリアルの一括登録を行うには、移動機を通常とは異なる状態(以下「メモリアルモード」)に遷移させる必要があります。
- ・メモリアルモードでは、通常の発信、着信等の動作は行いません。
「携帯機動作部制御信号1」を接地抵抗40Ω以下にしない場合、本機能が使用できません。

3.2.2.1 メモリアルモードへの遷移

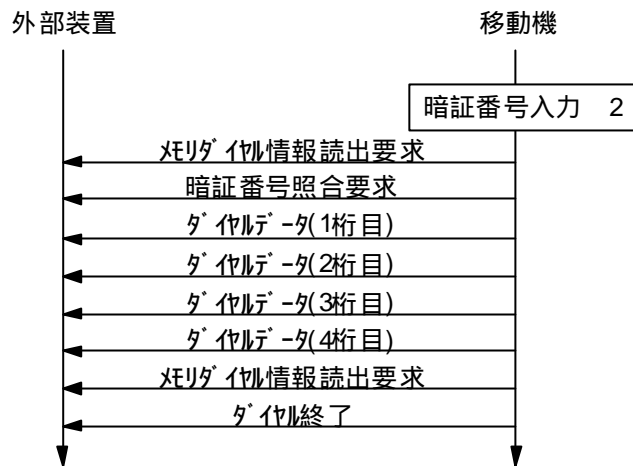
- ・モード遷移動作



- 1 書込移動機の暗証番号を入力して下さい。

3.2.2.2 読出側装置の暗証番号入力

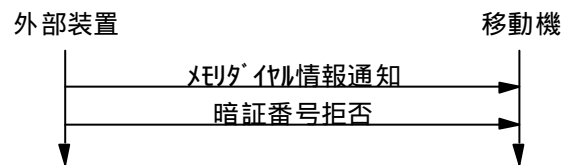
- ・ 暗証番号照合要求動作



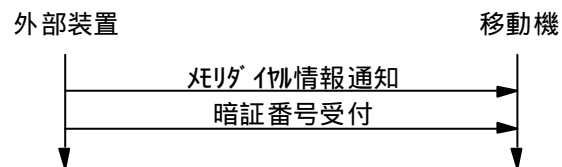
- 2 読出側(外部装置)の暗証番号を入力して下さい。

外部装置に暗証番号がない場合でも「暗証番号入力」は省略出来ません。

- ・ 暗証番号拒否動作



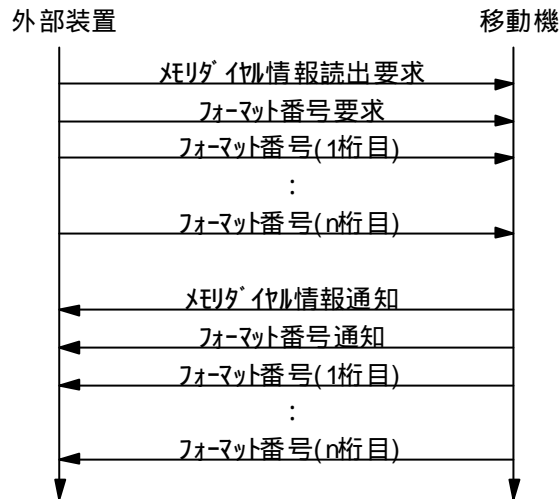
- ・ 暗証番号受付動作



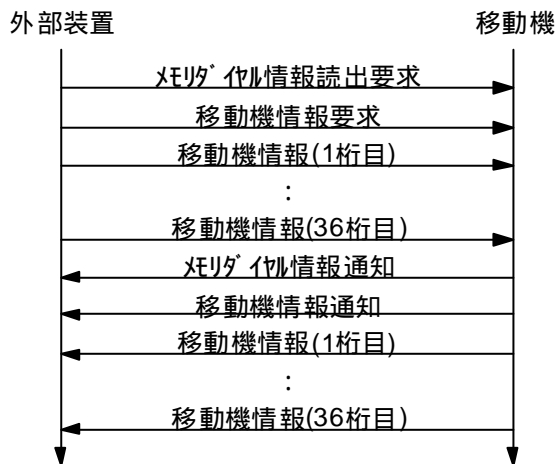
3.2.2.3 移動機情報読出動作

- ・ 移動機、外部装置の能力等の情報のやりとりを行います。
- ・ 現在、移動機情報フォーマットは1種類しかありませんが、将来増える可能性があります。
- ・ 移動機が対応しているフォーマット番号はフォーマット番号読出にて確認することができます。
- ・ フォーマット番号通知を返さない移動機の場合は、「3.2.4 一括書込方法（フォーマット番号非対応）」に従って処理を行って下さい。

・ フォーマット番号読出動作



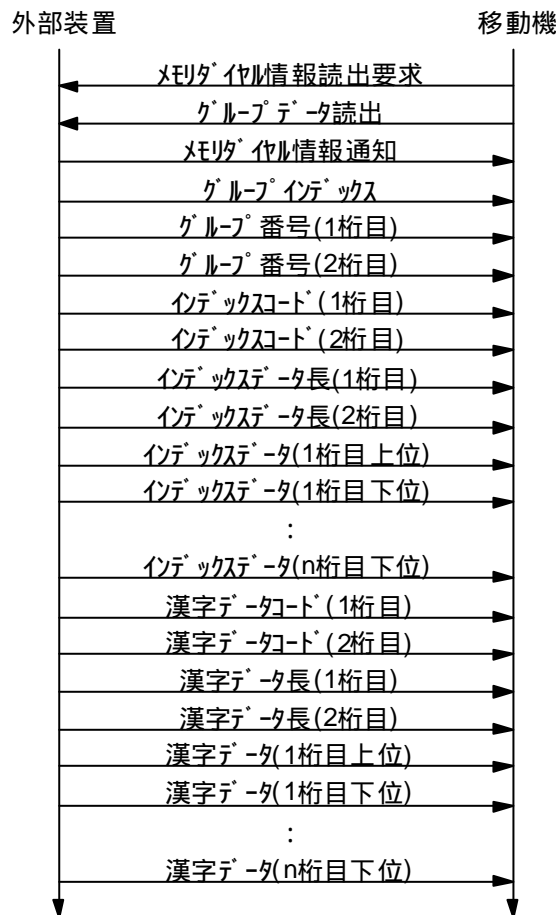
・ 移動機情報読出動作



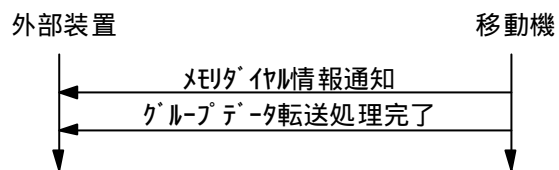
3.2.2.4 グループデータ書込処理

- ・ 移動機から「メリダイル情報読出要求(グループデータ読出)」が送信された場合、「メリダイル情報通知(グループデータ)」にてグループデータを送信して下さい。
- ・ もし、外部装置が登録したいグループデータ数を超えて「メリダイル情報読出要求(グループデータ読出)」を受信した場合は「メリダイル情報通知(グループデータ転送完了)」を送信し、「メリダイル転送処理」に移行して下さい。
- ・ 移動機から「メリダイル情報通知(グループデータ転送完了)」が送信された場合、移動機側はそれ以上登録出来ませんので、「メリダイル転送処理」に移行して下さい。
- ・ 移動機から「メリダイル情報通知(異常終了)」が送信された場合、移動機は処理を中止します。
- ・ 外部装置が処理を中止したい場合は「メリダイル情報通知(異常終了)」を送信して下さい。
但し、移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール0、漢字データ長=オール0を送信し、漢字データは送信しないで下さい。

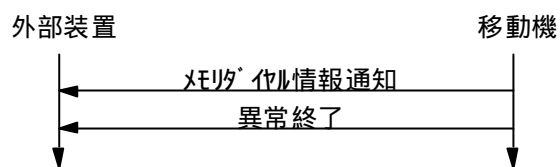
・ 書込動作



・書込完了動作



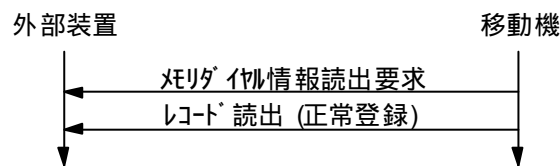
・書込失敗動作



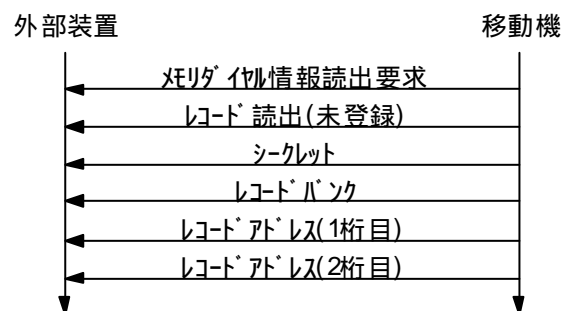
3.2.2.5 メリダイル書込処理

- ・ 移動機から「メリダイル情報読出要求(レコード読出)」が送信された場合、外部装置は「メリダイル情報通知(正常終了)」にてメリダイルデータを送信して下さい。
- ・ 移動機から「メリダイル情報読出要求(レコード読出、不完全登録)」が送信された場合は、該当アドレスのメリダイル情報が完全に登録出来ませんでしたので、移動機側から送信したデータで登録しました。
外部装置は再び同じアドレスのメリダイルデータを送信するか、不完全な登録でもよければ、次のアドレスのメリダイル情報を送信して下さい。
- ・ 移動機から「メリダイル情報読出要求(レコード読出、未登録)」が送信された場合は、該当アドレスのメリダイル情報が登録出来ませんでした。
外部装置は再び同じアドレスのメリダイルデータを送信するか、未登録でもよければ、次のアドレスのメリダイル情報を送信して下さい。
- ・ もし、外部装置が登録したいメリダイルデータ数を超えて「メリダイル情報読出要求(メリダイル最大登録可能 No.)」が送信された場合は外部装置は「メリダイル情報通知(メリダイル転送処理完了)」を送信して下さい。
- ・ 移動機から「メリダイル情報通知(メリダイル転送処理完了)」が送信された場合、移動機はそれ以上のメリダイル情報がないので、処理を終了して下さい。
- ・ 移動機が「メリダイル情報通知(異常終了)」を送信した場合、移動機は処理を中止します。
- ・ 外部装置が処理を中止したい場合は「メリダイル情報通知(異常終了)」を送信して下さい。

・ 書込動作 (正常)



・ 書込動作 (該当レコード未登録)



但し、移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール0、漢字データ長=オール0を送信し、漢字データは送信しません。

- ・書込動作 (該当レコード不完全登録)

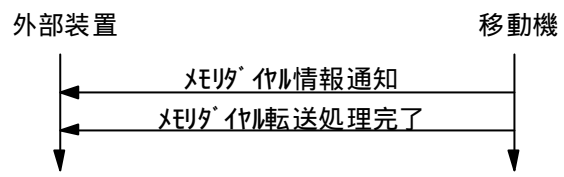


但し、移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール0、漢字データ長=オール0を送信し、漢字データは送信しないで下さい。

・書込完了動作



・メリダイル転送完了処理



3.2.2.6 使用される信号

・(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄	D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メモリダイヤルコピーモード要求	1 0 1 0	1 0 0 0	
モード設定確認	0 0 0 0	0 0 0 1	
転送開始確認	0 0 0 0	0 0 1 0	
暗証番号受付	0 0 0 0	0 0 1 1	
暗証番号拒否	0 0 0 0	0 1 0 0	
正常終了	0 0 0 0	0 1 1 0	
フォーマット番号要求	0 0 0 0	1 1 1 0	
移動機情報要求	0 0 0 0	1 1 0 1	

・(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄	D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
モード設定要求	0 0 0 0	0 0 0 1	
転送開始要求	0 0 0 0	0 0 1 0	
暗証番号照合要求	0 0 0 0	0 0 1 1	
ダイヤル終了	0 0 0 0	0 1 0 0	
フォーマット番号通知	0 0 0 0	1 1 1 0	
レコード読出	0 0 0 0	0 1 1 0	正常登録
	0 0 0 0	1 0 1 0	未登録
	0 0 0 0	1 0 1 1	不完全登録
グループデータ読出	0 0 0 0	0 1 1 1	
グループインデックス	0 0 0 0	1 0 1 0	
移動機情報通知	0 0 0 0	1 1 0 1	

・(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄	D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メモリダイヤル情報読出要求	0 1 1 0	0 1 0 0	
メモリダイヤル情報通知	0 1 1 0	1 1 0 0	
異常終了	0 0 0 0	0 1 1 1	
メモリダイヤル転送処理完了	0 0 0 0	1 0 0 0	
グループデータ転送完了	0 0 0 0	1 1 0 0	

・(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
能力通知	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₁ : 2400bps b ₂ : 9600bps b ₃ : 予備 b ₀ : 拡張(1:なし)
フォーマット番号	0 0 0 0 a ₃ a ₂ a ₁ E/A 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀ E/A 0 0 0 0 C ₃ C ₂ C ₁ E/A	a ₁ : フォーマット番号「1」 a ₂ : フォーマット番号「2」 a ₃ : フォーマット番号「3」 b ₁ : フォーマット番号「4」 E/A: 拡張(0:なし)
シークレット	0 0 0 0 b ₃ * * *	b ₃ =1:シークレットデータ b ₃ =0:通常データ *は予約、「0」固定
レコードバンク	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メモリアルの百の位
レコードアドレス	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メモリアルの十、一の位 b ₇ ~b ₀ の0 255の内、 0~99を使用します。
インデックスコード	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ : 「JIS8」 b ₁ : 予約 b ₂ : 「IA5」 b ₇ b ₃ : 予約「0」
漢字データコード	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ : 「JIS8」 b ₁ : 「シフトJIS」 b ₂ : 予約 b ₇ ~b ₃ : 予約「0」
インデックスデータ長 漢字データ長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₇ ~b ₀ : 最大 24
インデックスデータ 漢字データ	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
電話番号長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	種別、電話番号の合計 長 b ₇ ~b ₀ : この単位で最 大 13 (信号数は 26)
種別	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	偶数/奇数表示 番号種別 番号計画識別子 等 RCR 準拠
電話番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₇ ~b ₄ : 偶数桁目 b ₃ ~b ₀ : 奇数桁目 RCR 準拠
グループ番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	

それぞれのビットが「1」の場合「対応」、「0」の場合「未対応」とします。
フォーマット番号 1 は次ページの移動機情報フォーマットを指します。フォーマット番号 2 以降は
将来定義される予定です。

・(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
移動機情報	0 0 0 0 a ₇ a ₆ a ₅ a ₄	a ₇ ~a ₀ :フォーマット番号
	0 0 0 0 a ₃ a ₂ a ₁ a ₀	本フォーマットの場合は a ₁ :「1」 a ₇ ~a ₂ ,a ₀ :「0」
	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄	b ₇ ~b ₀ :付加機能
	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ :インデックス有無
	0 0 0 0 c ₇ c ₆ c ₅ c ₄	b ₁ :漢字データ有無
	0 0 0 0 c ₃ c ₂ c ₁ c ₀	b ₂ :グループ有無
	0 0 0 0 d ₇ d ₆ d ₅ d ₄	それぞれのビットが
	0 0 0 0 d ₃ d ₂ d ₁ d ₀	「1」の場合「有」、
	0 0 0 0 e ₇ e ₆ e ₅ e ₄	「0」の場合「無」
	0 0 0 0 e ₃ e ₂ e ₁ e ₀	
	0 0 0 0 g ₇ g ₆ g ₅ g ₄	c ₇ ~c ₄ :予約
	0 0 0 0 g ₃ g ₂ g ₁ g ₀	
	0 0 0 0 h ₇ h ₆ h ₅ h ₄	c ₃ ~d ₀ :メモリダイヤル最
	0 0 0 0 h ₃ h ₂ h ₁ h ₀	大登録可能数
	0 0 0 0 k ₇ k ₆ k ₅ k ₄	
	0 0 0 0 k ₃ k ₂ k ₁ k ₀	e ₇ ~e ₀ :対応インデックス
	0 0 0 0 m ₇ m ₆ m ₅ m ₄	e ₀ :「JIS8」
	0 0 0 0 m ₃ m ₂ m ₁ m ₀	e ₁ :「シフトJIS」
	0 0 0 0 n ₇ n ₆ n ₅ n ₄	e ₂ :「IA5」
	0 0 0 0 n ₃ n ₂ n ₁ n ₀	それぞれのビットが
	0 0 0 0 o ₇ o ₆ o ₅ o ₄	「1」の場合「使用」、「0」の
	0 0 0 0 o ₃ o ₂ o ₁ o ₀	場合「未使用」
	0 0 0 0 p ₇ p ₆ p ₅ p ₄	e ₇ ~e ₃ :予約
	0 0 0 0 p ₃ p ₂ p ₁ p ₀	
	0 0 0 0 q ₇ q ₆ q ₅ q ₄	g ₇ ~g ₀ :メモリダイヤルイ
	0 0 0 0 q ₃ q ₂ q ₁ q ₀	ンデックス最大長
	0 0 0 0 r ₇ r ₆ r ₅ r ₄	h ₇ ~h ₀ :メモリダイヤルデ
	0 0 0 0 r ₃ r ₂ r ₁ r ₀	ータ最大長
	0 0 0 0 s ₇ s ₆ s ₅ s ₄	
	0 0 0 0 s ₃ s ₂ s ₁ s ₀	k ₇ ~k ₀ :グループ登録可
	0 0 0 0 t ₇ t ₆ t ₅ t ₄	能数
	0 0 0 0 t ₃ t ₂ t ₁ t ₀	
0 0 0 0 u ₇ u ₆ u ₅ u ₄	m ₇ ~m ₀ :グループインデ	
0 0 0 0 u ₃ u ₂ u ₁ u ₀	ックス最大長	
0 0 0 0 v ₇ v ₆ v ₅ v ₄		
0 0 0 0 v ₃ v ₂ v ₁ v ₀	n ₇ ~n ₀ :漢字データ長	
		o ₇ ~v ₀ :製造番号

外部装置には製造番号がありませんので、オール0x00を送信して下さい。

3.2.2.7 通常モードへの遷移

- ・メモリダイヤル転送後、通常の発信、着信等を行うモードへ遷移させる為には「携帯機動作部制御信号1」を開放に遷移させて下さい。

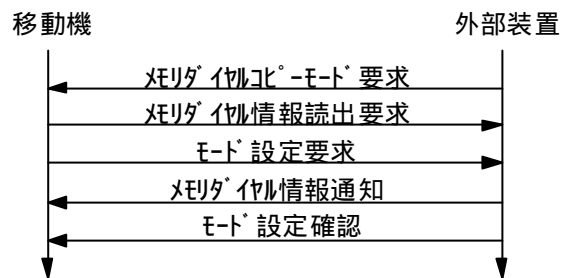
3.2.3 一括読出方法

- ・ メリダイルの一括読出を行うには、移動機を通常とは異なる状態(以下「メリダイルモード」)に遷移させる必要があります。
- ・ メリダイルモードでは、通常の発信、着信等の動作は行いません。
「携帯機動作部制御信号1」を接地抵抗40Ω以下にしない場合、本機能が使用できません。

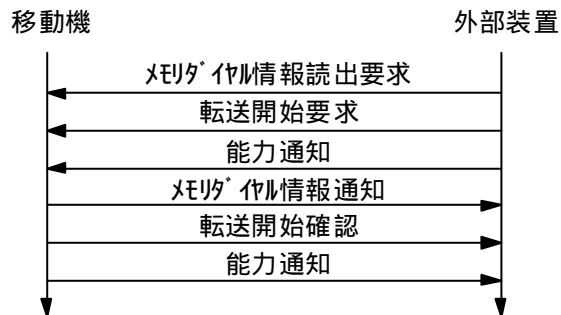
3.2.3.1 メリダイルモードへの遷移

- ・ 下図「メリダイル情報通知(モード設定確認)」送信後、「メリダイル情報読出要求(転送開始要求)」までは最低5秒以上の間隔を開けて下さい。

- ・ モード遷移動作1



- ・ モード遷移動作2



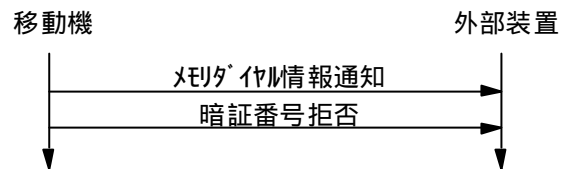
3.2.3.2 読出側移動機の暗証番号入力

移動機の暗証番号を送信して下さい。

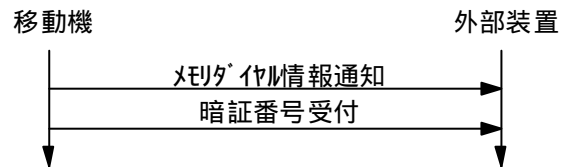
- ・暗証番号照合要求動作



- ・暗証番号拒否動作



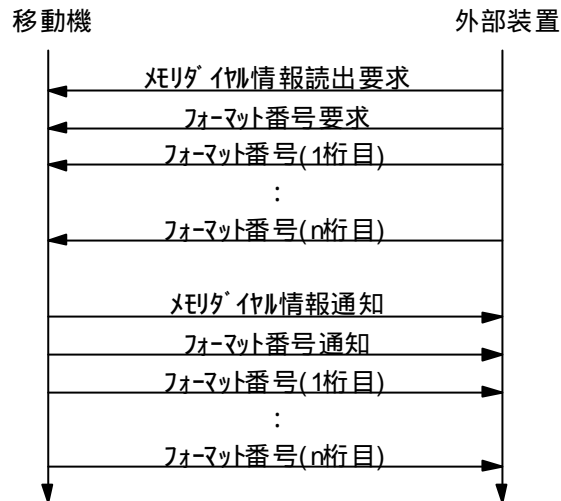
- ・暗証番号受付動作



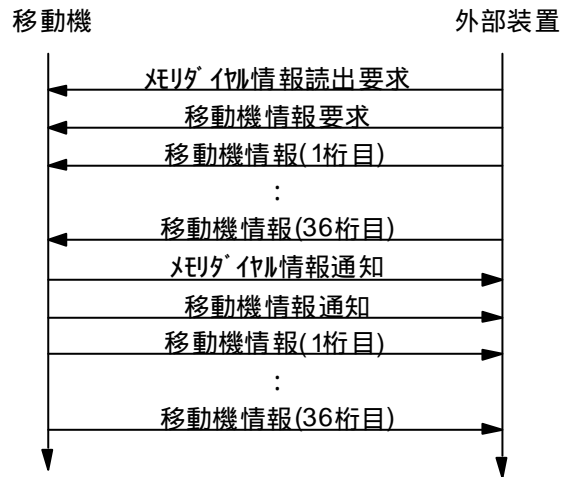
3.2.3.3 移動機情報読出動作

- ・ 移動機、外部装置の能力の情報のやりとりを行います。
- ・ 現在、移動機情報フォーマットは1種類しかありませんが、将来増える可能性があります。
- ・ 移動機が対応しているフォーマット番号はフォーマット番号読出にて確認することができます。
- ・ フォーマット番号通知を返さない移動機の場合は、「3.2.5 一括読出方法（フォーマット番号非対応）」に従って処理を行って下さい。

・ フォーマット番号読出動作



・ 移動機情報読出動作



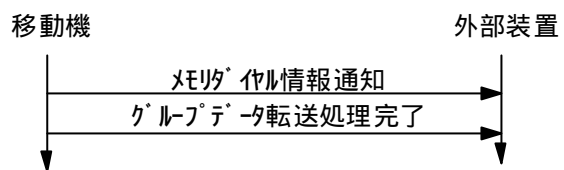
3.2.3.4 グループデータ読出処理

- 外部装置が「メモリアル情報読出要求(グループデータ読出)」を送信すると、移動機から「メモリアル情報通知(グループデータ)」が送信されます。
- 移動機から「メモリアル情報通知(グループデータ転送完了)」が送信された場合、移動機にはそれ以上のデータがありません。
- 移動機から「メモリアル情報通知(異常終了)」が送信された場合、処理は続行出来ません。
- さらに、グループデータの読出を行いたい場合は「メモリアル情報読出要求(グループデータ読出)」を送信して下さい。
- この処理を終了して、メモリアル情報を読出たい場合は外部装置は「メモリアル情報通知(グループデータ転送完了)」を送信して下さい。
- 外部装置が処理を中止したい場合は「メモリアル情報読出要求(異常終了)」を送信して下さい。
但し、移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール0、漢字データ長=オール0を送信し、漢字データは送信しません。

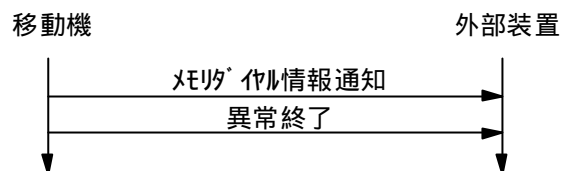
・読出動作



・ 読出完了動作



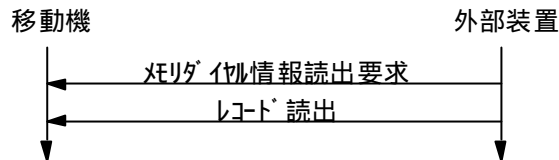
・ 読出失敗動作



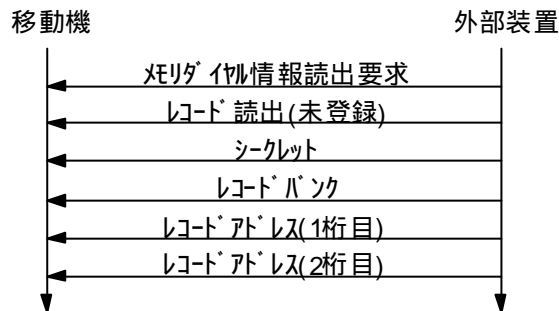
3.2.3.5 メリダイル読出処理

- 外部装置が「メリダイル情報読出要求(レコード読出)」を送信すると、移動機から「メリダイル情報通知(正常終了)」をヘッダとした、メリダイルデータが送信されます。
- 移動機から「メリダイル情報通知(メリダイル転送処理完了)」が送信された場合、移動機はそれ以上のデータがありませんので、処理を終了して下さい。
- 移動機から「メリダイル情報通知(異常終了)」が送信された場合、処理は続行出来ません。
- 外部装置が処理を中止したい場合は「メリダイル情報通知(異常終了)」を送信して下さい。

- 読出動作 (正常)



- 読出動作 (該当レコード未登録)



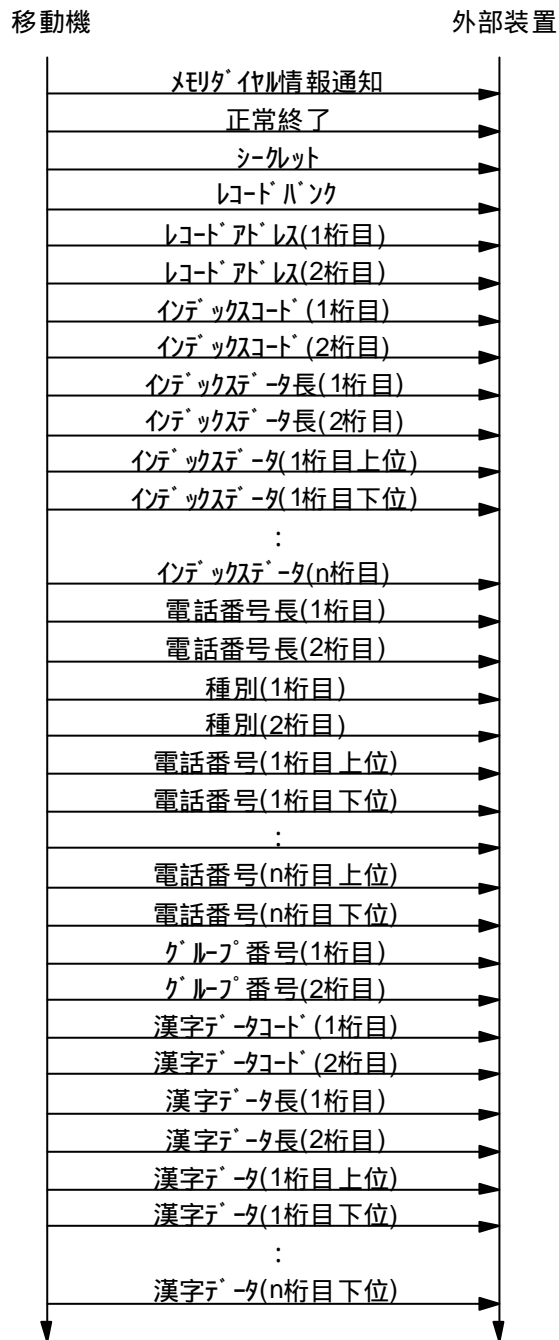
但し、移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール0、漢字データ長=オール0を送信し、漢字データは送信しないで下さい。

- ・ 読出動作 (該当レコード不完全登録)

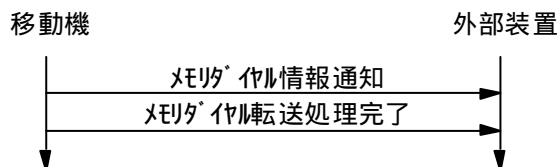


但し、移動機が漢字非対応の場合、漢字データコード=オール0、漢字データ長=オール0を送信し、漢字データは送信しません。

・ 読出情報



・ メタデータ転送完了処理



3.2.3.6 使用される信号

・(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メモリアルコピーモード要求	1 0 1 0 1 0 0 0	
モード設定確認	0 0 0 0 0 0 0 1	
転送開始要求	0 0 0 0 0 0 1 0	
暗証番号照合要求	0 0 0 0 0 0 1 1	
ダイヤル終了	0 0 0 0 0 1 0 0	
レコード読出	0 0 0 0 0 1 1 0	正常登録
	0 0 0 0 1 0 1 0	未登録
	0 0 0 0 1 0 1 1	不完全登録
グループデータ読出	0 0 0 0 0 1 1 1	
移動機情報要求	0 0 0 0 1 1 0 1	
フォーマット番号読出要求	0 0 0 0 1 1 1 0	

・(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
モード設定要求	0 0 0 0 0 0 0 1	
転送開始確認	0 0 0 0 0 0 1 0	
暗証番号受付	0 0 0 0 0 0 1 1	
暗証番号拒否	0 0 0 0 0 1 0 0	
正常終了	0 0 0 0 0 1 1 0	
グループインデックス	0 0 0 0 1 0 1 0	
移動機情報通知	0 0 0 0 1 1 0 1	
フォーマット番号通知	0 0 0 0 1 1 1 0	
メモリアル転送処理完了	0 0 0 0 1 0 0 0	

・(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メモリアル情報読出要求	0 1 1 0 0 1 0 0	
メモリアル情報通知	0 1 1 0 1 1 0 0	
異常終了	0 0 0 0 0 1 1 1	
グループデータ転送完了	0 0 0 0 1 1 0 0	

(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
能力通知	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₁ : 2400bps b ₂ : 9600bps b ₃ : 予備 b ₀ : 拡張(1:なし)
フォーマット番号	0 0 0 0 a ₃ a ₂ a ₁ E/A 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ E/A 0 0 0 0 c ₃ c ₂ c ₁ E/A	a ₁ : フォーマット番号「1」 a ₂ : フォーマット番号「2」 a ₃ : フォーマット番号「3」 b ₁ : フォーマット番号「4」 E/A: 拡張(0:なし)
シークレット	0 0 0 0 b ₃ * * *	b ₃ =1:シークレットデータ b ₃ =0:通常データ *は予約、「0」固定
レコードバンク	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メモリアドレスの百の位
レコードアドレス	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メモリアドレスの十、一の位 b ₇ ~b ₀ の0~255の内、 0~99を使用します。
インデックスコード	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ : 「JIS8」 b ₁ : 予約 b ₂ : 「IA5」 b ₇ ~b ₃ : 予約「0」
漢字データコード	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ : 「JIS8」 b ₁ : 「シフトJIS」 b ₂ : 予約 b ₇ ~b ₃ : 予約「0」
インデックスデータ長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄	b ₇ ~b ₀ : 最大 24
漢字データ長	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
インデックスデータ	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄	
漢字データ	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
電話番号長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	種別、電話番号の合計 長 b ₇ ~b ₀ : この単位で最大 13 (信号数は 26)
種別	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	偶数/奇数表示 番号種別 番号計画識別子 等 RCR 準拠
電話番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₇ ~b ₄ : 偶数桁目 b ₃ ~b ₀ : 奇数桁目 RCR 準拠
グループ番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	

それぞれのビットが「1」の場合「対応」、「0」の場合「未対応」とします。
フォーマット番号 1 は次ページの移動機情報フォーマットを指します。フォーマット番号 2 以降は
将来定義される予定です。

・(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
移動機情報	0 0 0 0 a ₇ a ₆ a ₅ a ₄	a ₇ ~a ₀ :フォーマット番号
	0 0 0 0 a ₃ a ₂ a ₁ a ₀	本フォーマットの場合は a ₁ :「1」 a ₇ ~a ₂ 、a ₀ :「0」
	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄	b ₇ ~b ₀ :付加機能
	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ :インデックス有無
	0 0 0 0 c ₇ c ₆ c ₅ c ₄	b ₁ :漢字データ有無
	0 0 0 0 c ₃ c ₂ c ₁ c ₀	b ₂ :グループ有無
	0 0 0 0 d ₇ d ₆ d ₅ d ₄	それぞれのビットが
	0 0 0 0 d ₃ d ₂ d ₁ d ₀	「1」の場合「有」、
	0 0 0 0 e ₇ e ₆ e ₅ e ₄	「0」の場合「無」
	0 0 0 0 e ₃ e ₂ e ₁ e ₀	
	0 0 0 0 g ₇ g ₆ g ₅ g ₄	c ₇ ~c ₄ :予約
	0 0 0 0 g ₃ g ₂ g ₁ g ₀	
	0 0 0 0 h ₇ h ₆ h ₅ h ₄	c ₃ ~d ₀ :メモリダイヤル
	0 0 0 0 h ₃ h ₂ h ₁ h ₀	最大登録可能数
	0 0 0 0 k ₇ k ₆ k ₅ k ₄	
	0 0 0 0 k ₃ k ₂ k ₁ k ₀	e ₇ ~e ₀ :対応インデックス
	0 0 0 0 m ₇ m ₆ m ₅ m ₄	e ₀ :「JIS8」
	0 0 0 0 m ₃ m ₂ m ₁ m ₀	e ₁ :「シフトJIS」
	0 0 0 0 n ₇ n ₆ n ₅ n ₄	e ₂ :「IA5」
	0 0 0 0 n ₃ n ₂ n ₁ n ₀	それぞれのビットが
	0 0 0 0 o ₇ o ₆ o ₅ o ₄	「1」の場合「使用」、「0」の
	0 0 0 0 o ₃ o ₂ o ₁ o ₀	場合「未使用」
	0 0 0 0 p ₇ p ₆ p ₅ p ₄	e ₇ ~e ₃ :予約
	0 0 0 0 p ₃ p ₂ p ₁ p ₀	
	0 0 0 0 q ₇ q ₆ q ₅ q ₄	g ₇ ~g ₀ :メモリダイヤルイ
	0 0 0 0 q ₃ q ₂ q ₁ q ₀	ンデックス最大長
	0 0 0 0 r ₇ r ₆ r ₅ r ₄	
	0 0 0 0 r ₃ r ₂ r ₁ r ₀	h ₇ ~h ₀ :メモリダイヤルデ
	0 0 0 0 s ₇ s ₆ s ₅ s ₄	ータ最大長
	0 0 0 0 s ₃ s ₂ s ₁ s ₀	
0 0 0 0 t ₇ t ₆ t ₅ t ₄	k ₇ ~k ₀ :グループ登録可	
0 0 0 0 t ₃ t ₂ t ₁ t ₀	能数	
0 0 0 0 u ₇ u ₆ u ₅ u ₄		
0 0 0 0 u ₃ u ₂ u ₁ u ₀	m ₇ ~m ₀ :グループインデ	
0 0 0 0 v ₇ v ₆ v ₅ v ₄	ックス最大長	
0 0 0 0 v ₃ v ₂ v ₁ v ₀	n ₇ ~n ₀ :漢字データ長	
		o ₇ ~v ₀ :製造番号

外部装置には製造番号がありませんので、オール 0x00 を送信して下さい。

3.2.3.7 通常モードへの遷移

- ・メモリダイヤル転送後、通常の発信、着信等を行うモードへ遷移させる為には「携帯機動作部制御信号1」開放に遷移させて下さい。

3.2.4 一括書込方法(フォーマット番号非対応)

この項ではフォーマット番号に対応していない移動機に対するメリダイル処理について記述してあります。

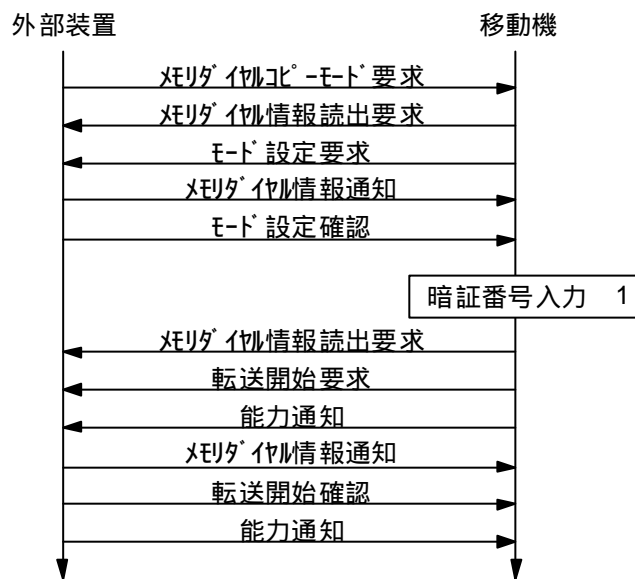
メリダイルの一括書込を行うには、移動機を通常とは異なる状態(以下「メリダイルモード」)に遷移させる必要があります。

メリダイルモードでは、通常の発信、着信等の動作は行いません。

メリダイルモードにする前に「携帯機動作部制御信号1」を接地抵抗40Ω以下にしてください。

3.2.4.1 メリダイルモードへの遷移

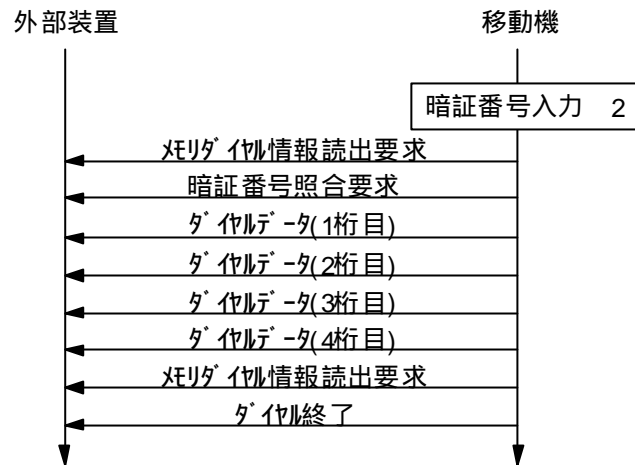
モード遷移動作



1 書込移動機の暗証番号を入力して下さい。

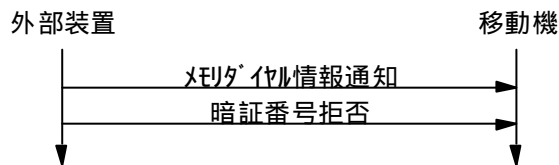
3.2.4.2 読出側装置の暗証番号入力

- ・ 暗証番号照合要求動作

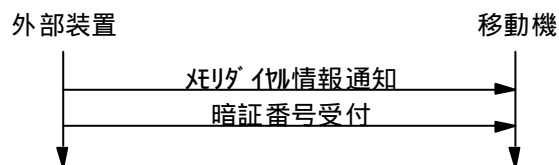


2 読出側(外部装置)の暗証番号を入力して下さい。
外部装置に暗証番号がない場合でも「暗証番号入力」は省略出来ません。

- ・ 暗証番号拒否動作

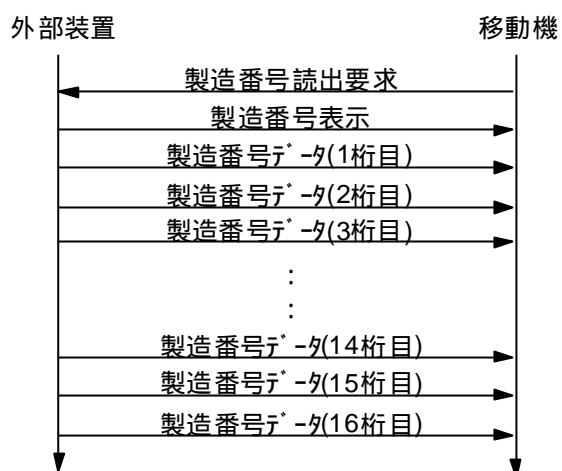


- ・ 暗証番号受付動作



3.2.4.3 製造番号読出動作

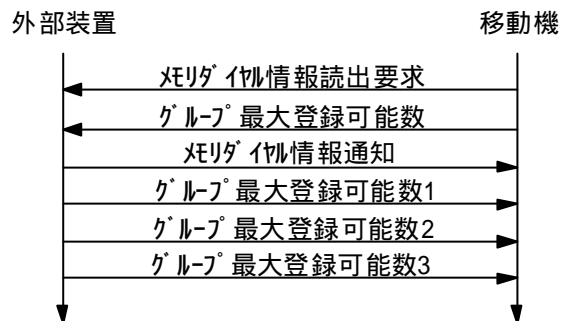
- 製造番号読出動作



外部装置には製造番号がありませんので、オール 0x00 を送信して下さい。

3.2.4.4 グループデータ書込処理

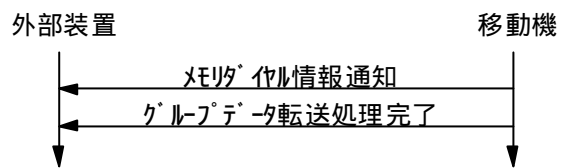
- ・ 移動機から「メモリアル情報読出要求(グループ最大登録可能数)」が送信された場合、「メモリアル情報通知(グループ最大登録可能数)」にて登録したいグループデータ数を送信して下さい。
 - ・ 移動機から「メモリアル情報読出要求(グループデータ読出)」が送信された場合、「メモリアル情報通知(グループデータ)」にてグループデータを送信して下さい。
 - ・ もし、外部装置が登録したいグループデータ数を超過して「メモリアル情報読出要求(グループデータ読出)」が送信された場合は「メモリアル情報通知(グループデータ転送完了)」を送信し、「メモリアル転送処理」に移行して下さい。
 - ・ 移動機から「メモリアル情報通知(グループデータ転送完了)」が送信された場合、移動機側はそれ以上登録出来ませんので、「メモリアル転送処理」に移行して下さい。
 - ・ 移動機から「メモリアル情報通知(異常終了)」が送信された場合、移動機は処理を中止します。
 - ・ 外部装置が処理を中止したい場合は「メモリアル情報通知(異常終了)」を送信して下さい。
- ・ 最大登録数読出動作



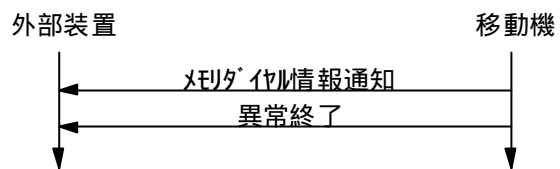
- ・ 書込動作



・書込完了動作

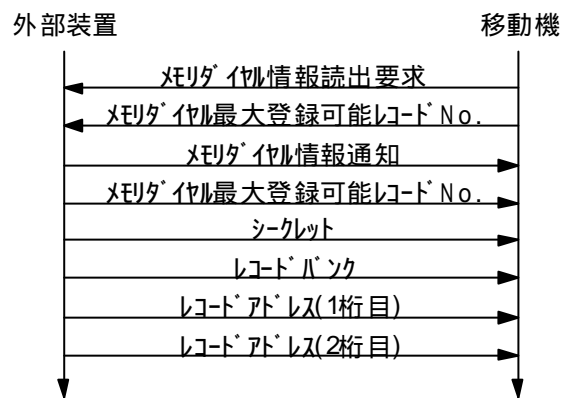


・書込失敗動作



3.2.4.5 メリダイル書込処理

- ・ 移動機から「メリダイル情報読出要求(メリダイル最大登録可能 No.)」が送信された場合、「メリダイル情報通知(メリダイル最大登録可能 No.)」にて登録したいメリダイルデータ数を送信して下さい。
 - ・ 移動機から「メリダイル情報読出要求(レコード読出)」が送信された場合、「メリダイル情報通知(正常終了)」にてメリダイルデータを送信して下さい。
 - ・ もし、外部装置が登録したいメリダイルデータ数を超過して「メリダイル情報読出要求(レコード読出)」が送信された場合は「メリダイル情報通知(メリダイル転送処理完了)」を送信して下さい。
 - ・ 移動機から「メリダイル情報通知(メリダイル転送処理完了)」が送信された場合、移動機側はそれ以上登録が出来ませんので、処理を終了して下さい。
 - ・ 移動機から「メリダイル情報通知(異常終了)」が送信された場合、移動機は処理を中止します。
 - ・ 外部装置が処理を中止したい場合は「メリダイル情報通知(異常終了)」を送信して下さい。
- ・ 最大登録数読出動作



3.2.4.6 使用される信号

(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メモリアルビットモード要求	1 0 1 0 1 0 0 0	
モード設定確認	0 0 0 0 0 0 0 1	
転送開始確認	0 0 0 0 0 0 1 0	
暗証番号受付	0 0 0 0 0 0 1 1	
暗証番号拒否	0 0 0 0 0 1 0 0	
製造番号表示	0 1 1 0 0 0 0 1	
製造番号データ	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
グループ最大登録可能数	0 0 0 0 1 0 1 1 0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
正常終了	0 0 0 0 0 1 1 0	
グループインテックス	0 0 0 0 1 0 1 0	
シークレット	0 0 0 0 b ₃ * * *	b ₃ =1:シークレットデータ b ₃ =0:通常データ *は予約、「0」固定
レコードバンク	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メモリアルの百の位
レコードアドレス	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メモリアルの十、一の位 b ₇ ~b ₀ の0~255の内、 0~99を使用します。
インテックスコード	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ :「JIS8」 b ₁ :予約 b ₂ :予約 b ₇ ~b ₃ :予約「0」
インテックスデータ長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₇ ~b ₀ :最大24
インテックスデータ	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
電話番号長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	種別、電話番号の合計 長 b ₇ ~b ₀ :この単位で最 大13(信号数は26)
種別	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	偶数/奇数表示 番号種別 番号計画識別子 等 RCR 準拠
電話番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₇ ~b ₄ :偶数桁目 b ₃ ~b ₀ :奇数桁目 RCR 準拠
グループ番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	

それぞれのビットが「1」の場合「対応」、「0」の場合「未対応」とします。

(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メリタ イル情報読出要求	0 1 1 0 0 1 0 0	
製造番号読出要求	0 1 1 0 0 0 0 0	
モード設定要求	0 0 0 0 0 0 0 1	
転送開始要求	0 0 0 0 0 0 1 0	
暗証番号照合要求	0 0 0 0 0 0 1 1	
ダイヤル終了	0 0 0 0 0 1 0 0	
レポート読出	0 0 0 0 0 1 1 0	
グループ最大登録可能数	0 0 0 0 1 0 0 0	
グループデータ読出	0 0 0 0 0 1 1 1	

(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メリタ イル情報通知	0 1 1 0 1 1 0 0	
能力通知	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₁ : 2400bps b ₂ : 9600bps b ₃ : 予備 b ₀ : 拡張(1:なし)
メリタ イル最大登録可能 No.	0 0 0 0 0 1 0 1	
メリタ イル転送処理完了	0 0 0 0 1 0 0 0	
異常終了	0 0 0 0 0 1 1 1	
グループデータ転送完了	0 0 0 0 1 1 0 0	

3.2.4.7 通常モードへの遷移

- メリタ イル転送後、通常の発信、着信等を行うモードへ遷移させる為には「携帯機動作部制御信号 1」を開放に遷移させて下さい。

3.2.5 一括読出方法(フォーマット番号非対応)

この項ではフォーマット番号に対応していない移動機に対するメリダイル処理について記述してあります。メリダイルの一括読出を行うには、移動機を通常とは異なる状態(以下「メリダイルモード」)に遷移させる必要があります。

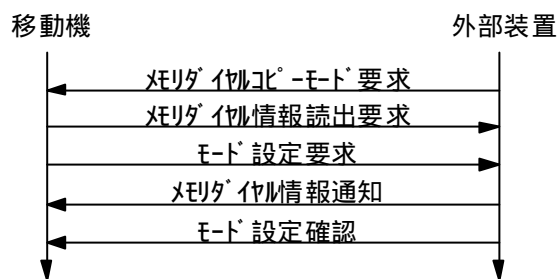
メリダイルモードでは、通常の発信、着信等の動作は行いません。

メリダイルモードにする前に「携帯機動作部制御信号1」を接地抵抗40Ω以下にしてください。

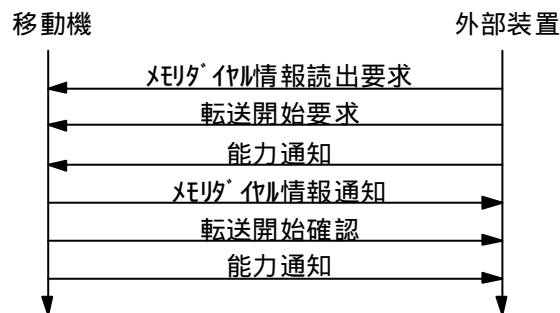
3.2.5.1 メリダイルモードへの遷移

- ・ 下図「メリダイル情報通知(モード設定要求)」送信後、「メリダイル情報読出要求(転送開始要求)」までは最低5秒以上の間隔を開けて下さい。

・モード遷移動作1



・モード遷移動作2



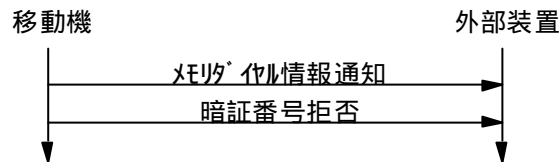
3.2.5.2 読出側移動機の暗証番号入力

移動機の暗証番号を送信して下さい。

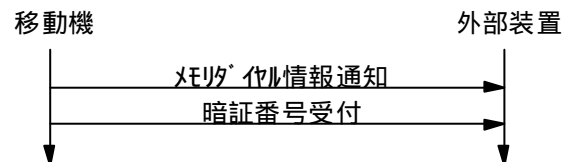
- ・ 暗証番号照合要求動作



- ・ 暗証番号拒否動作



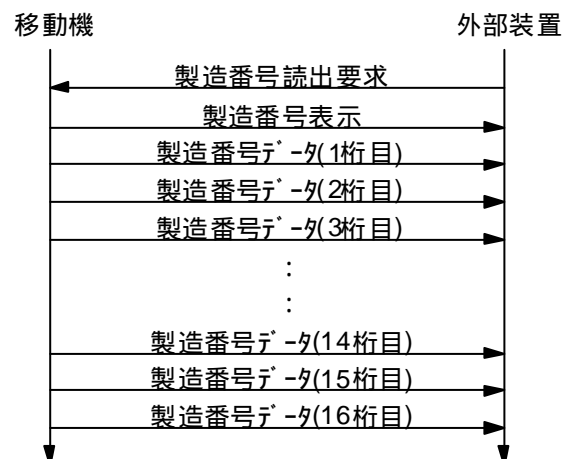
- ・ 暗証番号受付動作



3.2.5.3 製造番号読出動作

この動作は必ずしも行う必要はありません。

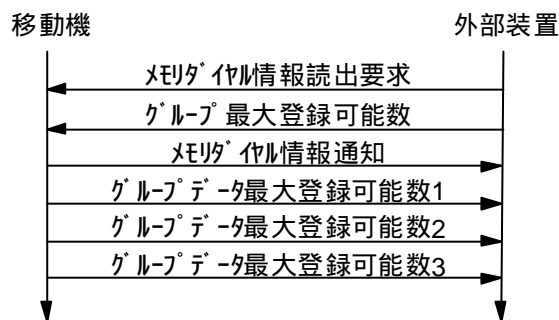
- ・ 製造番号読出動作



3.2.5.4 グループデータ読出処理

- ・ この項の処理は必ずしも行う必要はありません。
- ・ 外部装置が「グループデータ情報読出要求(最大登録可能数)」を送信すると、移動機から「グループデータ情報読出要求(最大登録可能数)」が送信されます。
- ・ 外部装置が「メリダイル情報読出要求(グループデータ読出)」を送信すると、移動機から「メリダイル情報通知(グループデータ)」が送信されます。
- ・ 移動機から「メリダイル情報通知(グループデータ転送完了)」が送信された場合、移動機にはそれ以上のデータがありません。
 - ・ 「メリダイル情報通知(異常終了)」が送信された場合、処理は続行出来ません。
- ・ さらに、グループデータの読出を行いたい場合は「メリダイル情報読出要求(グループデータ読出)」を送信して下さい。
- ・ この処理を終了して、メリダイル情報を読出たい場合は「メリダイル情報通知(グループデータ転送完了)」を送信して下さい。
- ・ 外部装置が処理を中止したい場合は「メリダイル情報読出要求(異常終了)」を送信して下さい。

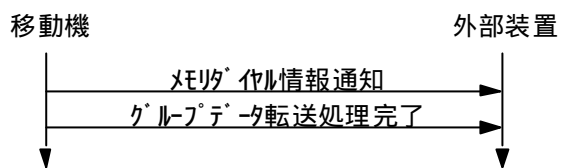
・ 最大登録数読出動作



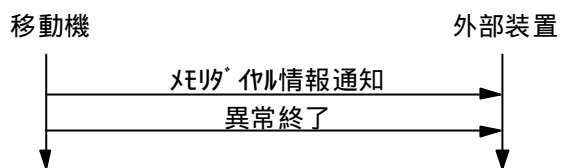
・ 読出動作



・ 読出完了動作



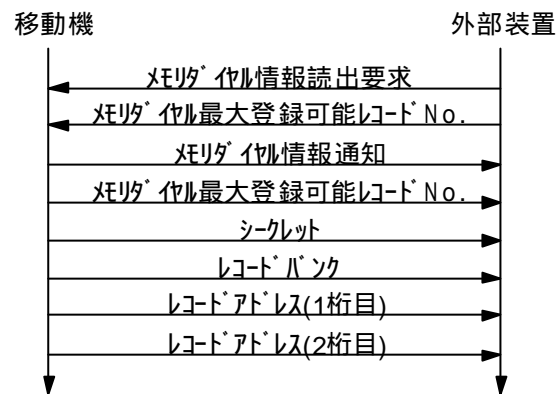
・ 読出失敗動作



3.2.5.5 メリダール読出処理

- 外部装置が「メリダール情報読出要求(メリダール最大登録可能No.)」を送信すると、移動機から「メリダール情報通知(メリダール最大登録可能No.)」が送信されます。
- 外部装置が「メリダール情報読出要求(レコード読出)」を送信すると、移動機から「メリダール情報通知(正常終了)」をヘッダとした、メリダールデータが送信されます。
- 移動機から「メリダール情報読出要求(メリダール転送処理完了)」が送信された場合、移動機はそれ以上のデータがありませんので、処理を終了して下さい。
- 移動機から「メリダール情報読出要求(異常終了)」が送信された場合、処理は続行出来ません。
- 外部装置が処理を中止したい場合は「メリダール情報読出要求(異常終了)」を送信して下さい。

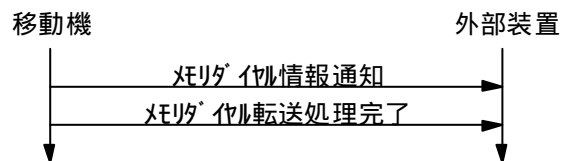
- 最大登録数読出動作



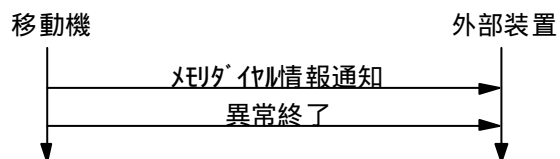
・ 読出動作



・ 読出完了動作



・ 読出失敗動作



3.2.5.6 使用される信号

(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
モード設定要求	0 0 0 0 0 0 0 1	
製造番号表示	0 1 1 0 0 0 0 1	
製造番号データ	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
転送開始確認	0 0 0 0 0 0 1 0	
暗証番号受付	0 0 0 0 0 0 1 1	
暗証番号拒否	0 0 0 0 0 1 0 0	
グループ最大登録可能数	0 0 0 0 1 0 1 1 0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
正常終了	0 0 0 0 0 1 1 0	
グループインテックス	0 0 0 0 1 0 1 0	
メモリバイル転送完了	0 0 0 0 1 0 0 0	
シークレット	0 0 0 0 b ₃ * * *	b ₃ =1:シークレットデータ b ₃ =0:通常データ *は予約、「0」固定
レポートバンク	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メモリバイルの百の位
レポートアドレス	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メモリバイルの十、一の位 b ₇ ~b ₀ の0~255の内、 0~99を使用します。
インテックスコード	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₀ :「JIS8」 b ₁ :予約 b ₂ :予約 b ₇ ~b ₃ :予約「0」
インテックスデータ長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₇ ~b ₀ :最大24
インテックスデータ	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	
電話番号長	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	種別、電話番号の合計 長 b ₇ ~b ₀ :この単位で最 大13(信号数は26)
種別	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	偶数/奇数表示 番号種別 番号計画識別子等 RCR準拠
電話番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₇ ~b ₄ :偶数桁目 b ₃ ~b ₀ :奇数桁目 RCR準拠
グループ番号	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	

(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メリタイルコピ-モード要求	1 0 1 0 1 0 0 0	
モード設定確認	0 0 0 0 0 0 0 1	
製造番号読出要求	0 1 1 0 0 0 0 0	
転送開始要求	0 0 0 0 0 0 1 0	
暗証番号照合要求	0 0 0 0 0 0 1 1	
ダイヤル終了	0 0 0 0 0 1 0 0	
レポート読出	0 0 0 0 0 1 1 0	
グループ最大登録可能数	0 0 0 0 1 0 0 0	
グループデータ読出	0 0 0 0 0 1 1 1	

(移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メリタイル情報通知	0 1 1 0 1 1 0 0	
メリタイル情報読出要求	0 1 1 0 0 1 0 0	
能力通知	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	b ₁ : 2400bps b ₂ : 9600bps b ₃ : 予備 b ₀ : 拡張(1:なし)
メリタイル最大登録可能 No.	0 0 0 0 0 1 0 1	
異常終了	0 0 0 0 0 1 1 1	
グループデータ転送完了	0 0 0 0 1 1 0 0	

3.2.5.7 通常モードへの遷移

- メリタイル転送後、通常の発信、着信等を行うモードへ遷移させる為には「携帯機動作部制御信号 1」を開放に遷移させて下さい。

3.3 メリダイル発信制御動作

- ・ハンズフリー等の外部装置から、移動機に記憶しているメリダイル情報の読み出し処理を行わずに発呼するメリダイル番号をハンズフリー等からのシリアル信号で直接指定して発信処理を可能とします。
- ・これは、ハンズフリーの機種により、メリダイル情報の読出手段、表示機能、メリダイル情報の蓄積能力のない場合の為です。

3.3.1 暗証番号の照合

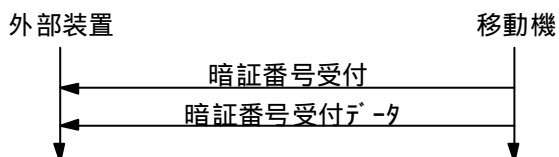
メリダイル No.指定発信処理を行う前に、ハンズフリー等から、暗証番号の照合を行うことが出来ます。

ユーザーが移動機の操作部で、メリダイル読出禁止等の設定を行っている場合でも、暗証番号の照合を行い、暗証番号が正しい場合は発信が可能です。

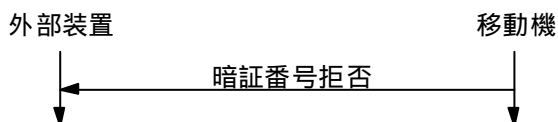
- ・暗証番号照合動作



- ・暗証番号受付動作

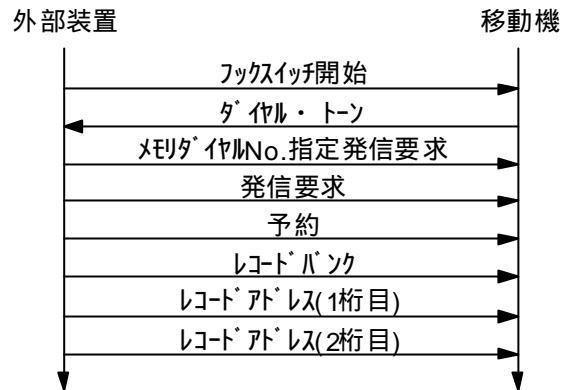


- ・暗証番号拒否動作



3.3.2 メリタイル No.指定発信処理

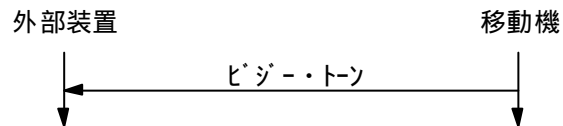
・発信要求動作



・正常終了動作

メリタイル情報に登録されている番号に発信します。

・異常終了動作



3.3.3 使用される信号

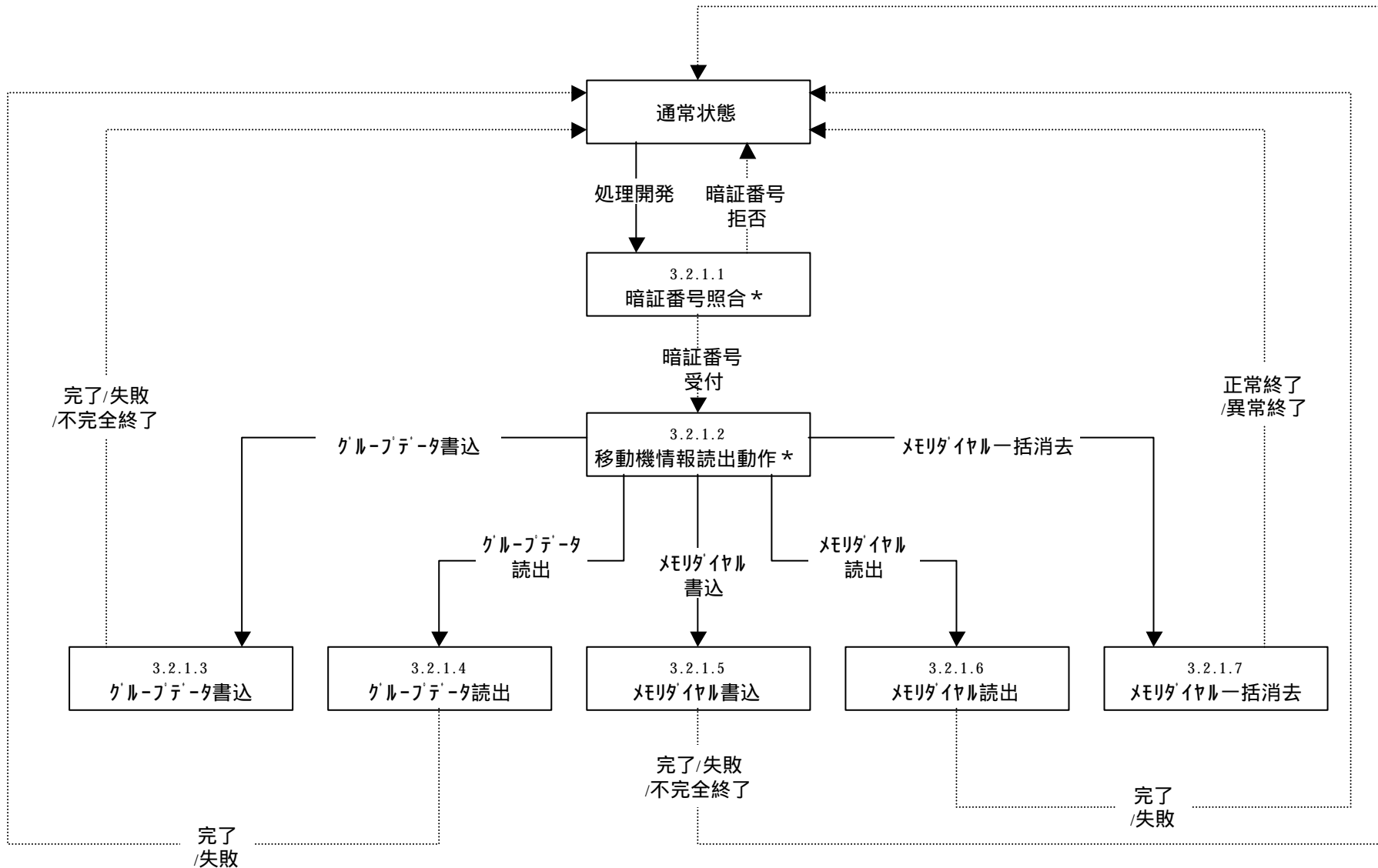
上り (外部装置 移動機)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メリダ [®] イル No. 指定発信要求	1 0 1 1 0 0 1 0	
暗証番号照合要求	0 0 0 0 0 0 0 1	
発信要求	0 0 0 0 0 0 1 0	
予約	0 0 0 0 0 0 0 0	
レコト [®] バ [®] ンク	0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メリダ [®] イルの百の位
レコト [®] アド [®] レス	0 0 0 0 b ₇ b ₆ b ₅ b ₄ 0 0 0 0 b ₃ b ₂ b ₁ b ₀	メリダ [®] イルの十、一の位 b ₇ ~b ₀ の0~255の内、 0~99を使用します。
フックスイッチ開始	1 0 1 0 0 1 0 1	どちらでも使用出来ます。
	1 0 1 0 0 1 1 1	
ダ [®] イル [®] デ [®] - [®] タ	1 0 0 1 1 0 1 0	ダ [®] イル「0」の時
	1 0 0 1 0 0 0 1	ダ [®] イル「1」の時
	1 0 0 1 0 0 1 0	ダ [®] イル「2」の時
	1 0 0 1 0 0 1 1	ダ [®] イル「3」の時
	1 0 0 1 0 1 0 0	ダ [®] イル「4」の時
	1 0 0 1 0 1 0 1	ダ [®] イル「5」の時
	1 0 0 1 0 1 1 0	ダ [®] イル「6」の時
	1 0 0 1 0 1 1 1	ダ [®] イル「7」の時
	1 0 0 1 1 0 0 0	ダ [®] イル「8」の時
	1 0 0 1 1 0 0 1	ダ [®] イル「9」の時
ダ [®] イル完了	1 0 0 0 0 1 1 0	

下り (移動機 外部装置)

種別	D ₇ D ₆ D ₅ D ₄ D ₃ D ₂ D ₁ D ₀	備 考
メリダ [®] イル情報通知	0 1 1 0 1 1 0 0	
暗証番号受付	1 0 0 0 0 1 1 0	
暗証番号受付デ [®] - [®] タ	0 0 0 0 0 0 0 1	
暗証番号拒否	1 0 0 0 0 1 1 1	
ダ [®] イル・ト [®] ン	0 0 1 0 0 0 0 1	
ビ [®] ジ [®] ー・ト [®] ン	0 0 1 0 0 0 1 1	

付属資料1 1件づつ行う方法 (状態遷移図)

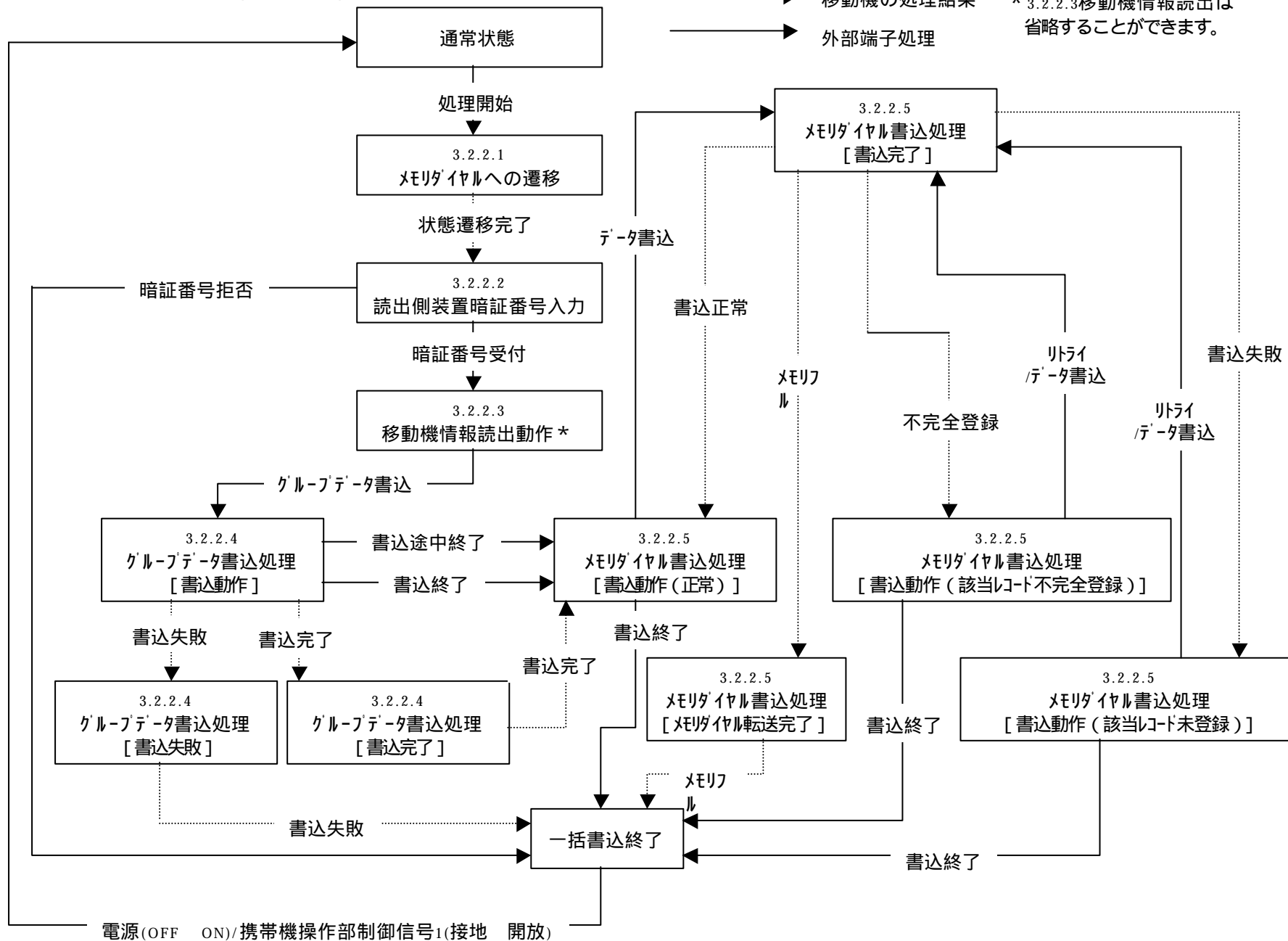


.....▶ 移動機の処理結果
 ——▶ 外部端末処理

* 3.2.1.1暗証番号照合、3.2.1.2移動機情報読出動作は省略することができます。

付属資料2 一括書込方法 (状態遷移図)

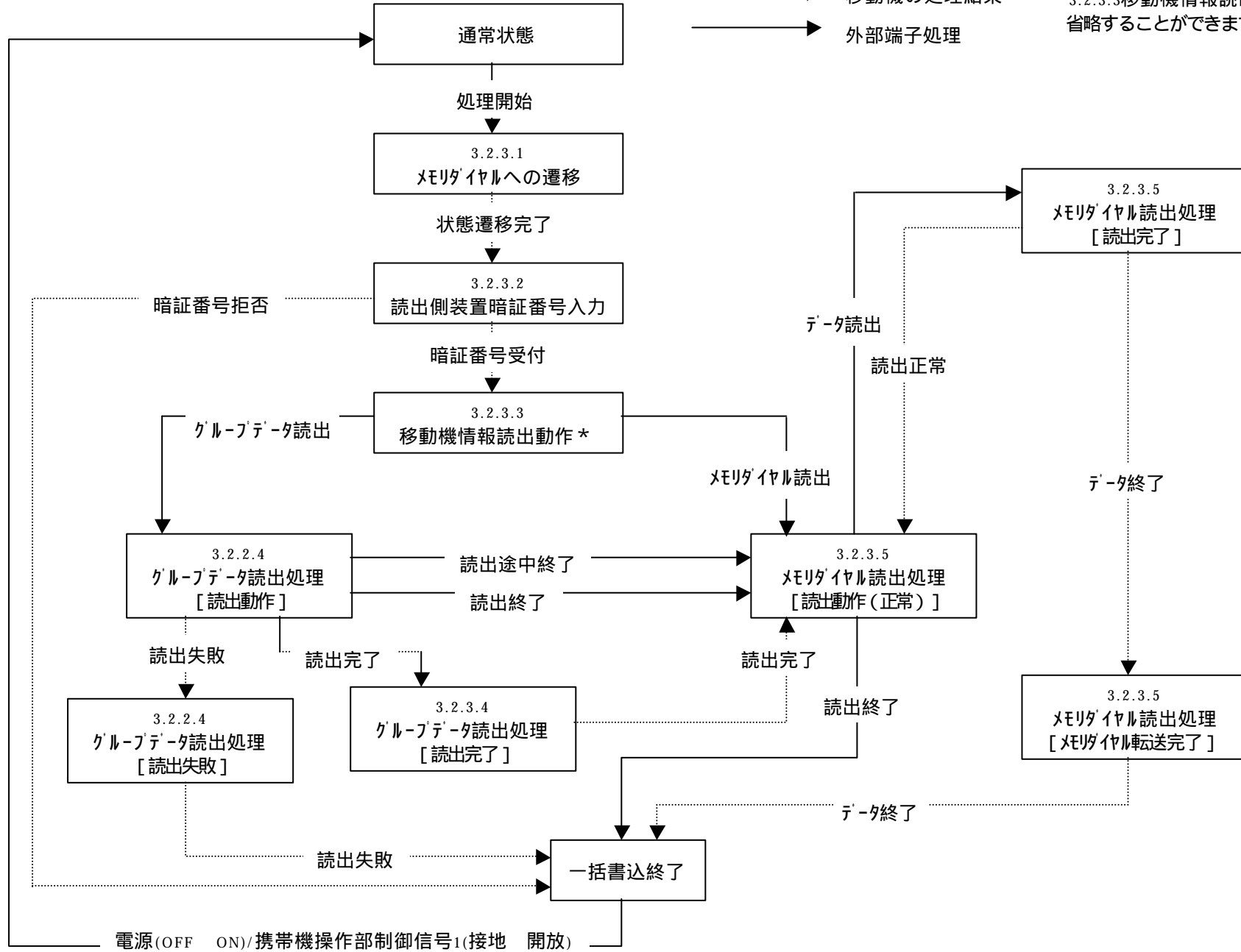
移動機の処理結果
 外部端子処理
 * 3.2.2.3 移動機情報読出は省略することができます。



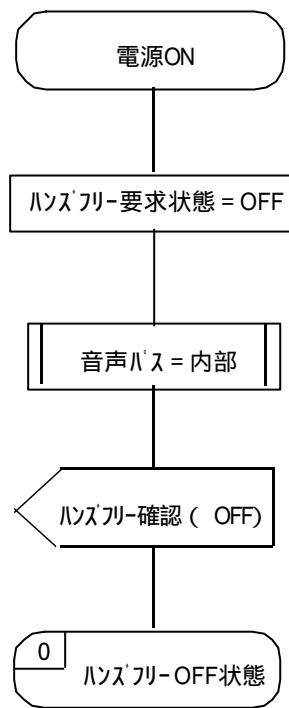
付属資料3 一括書込方法 (状態遷移図)

.....▶ 移動機の処理結果
 —▶ 外部端子処理

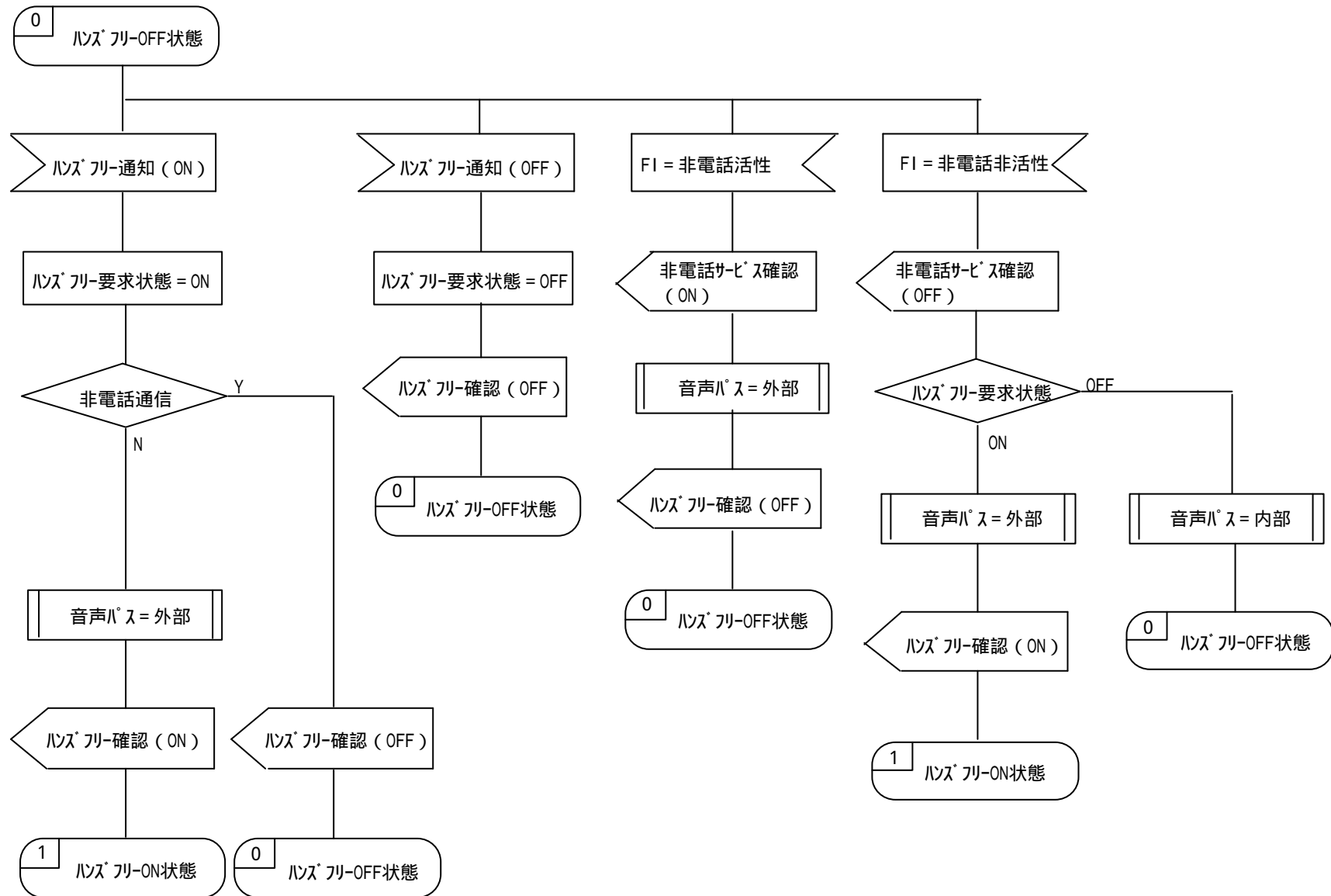
* 3.2.3.3移動機情報読出動作は省略することができます。



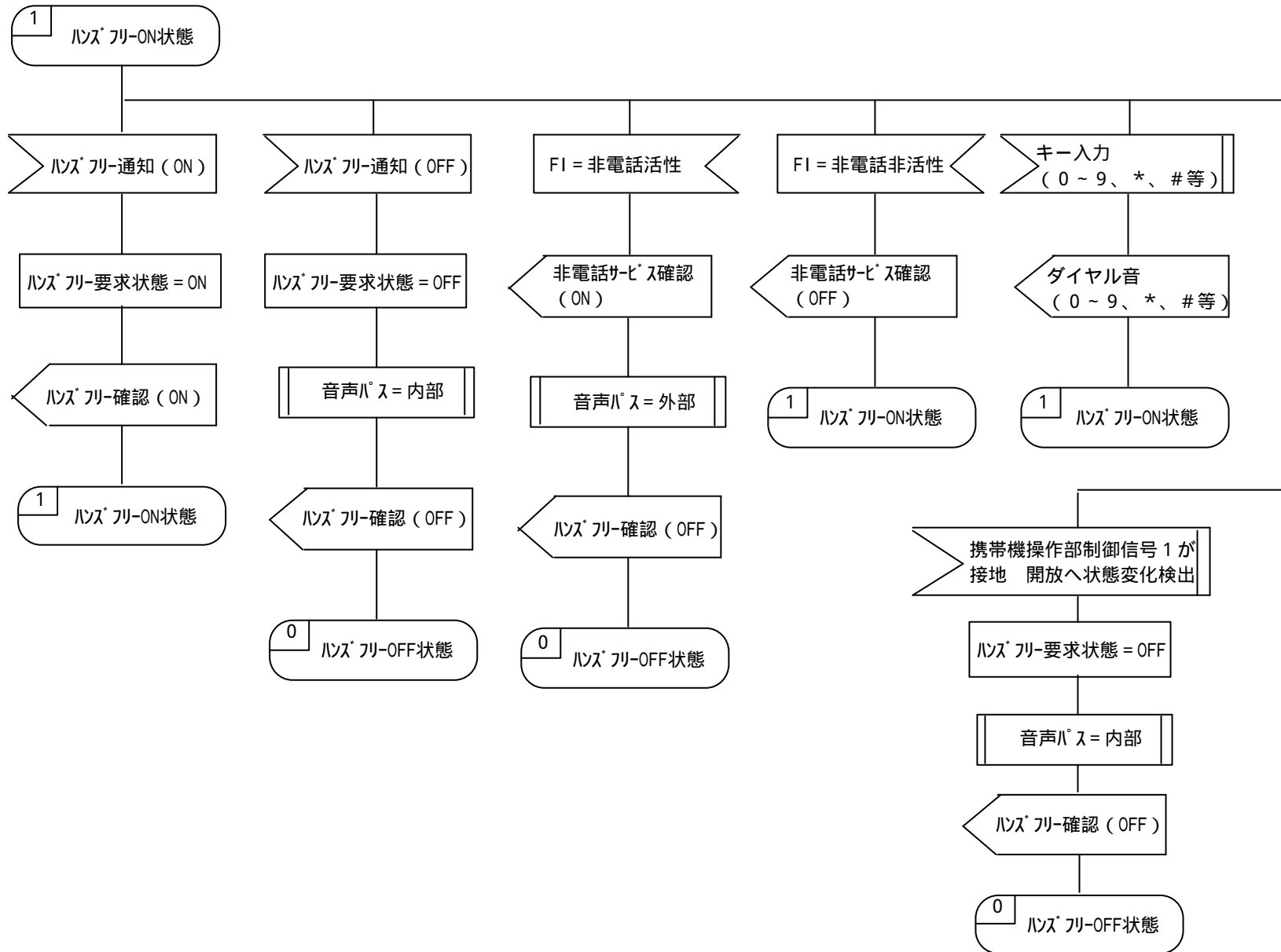
付属資料4 ハンズフリー制御 (SDL図) 1 / 3

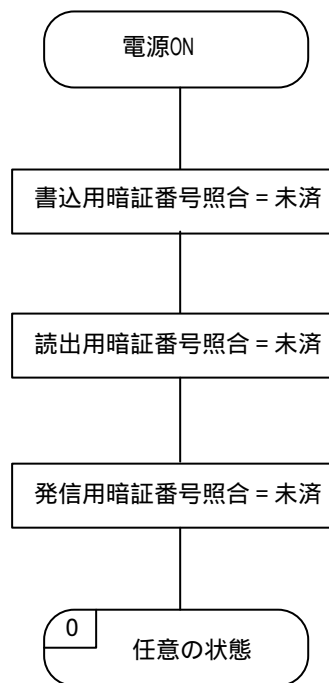


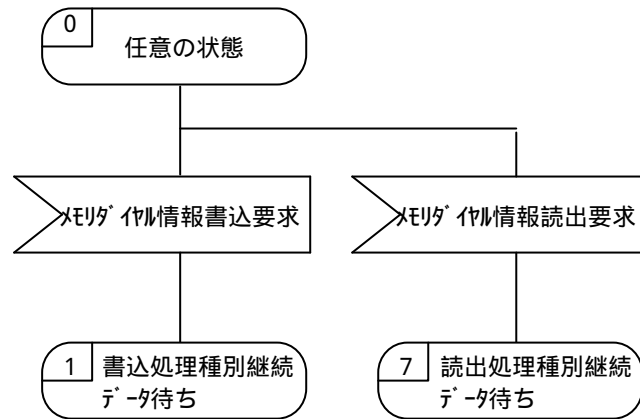
付属資料4 ハンズフリー制御 (SDL図) 2 / 3

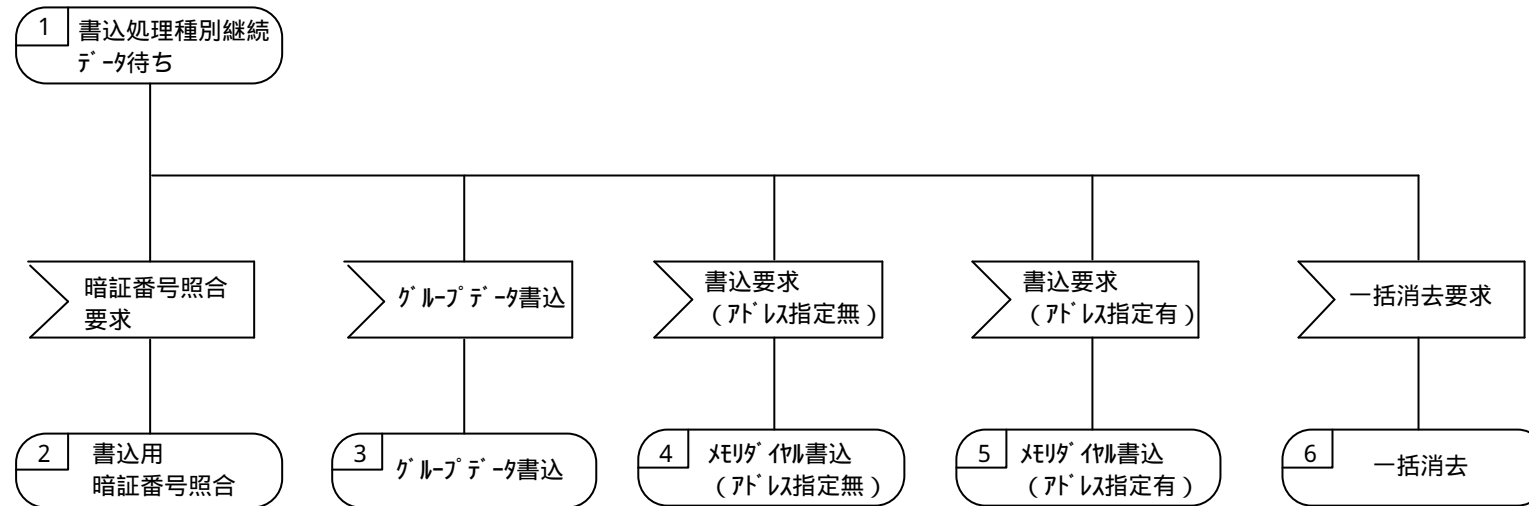


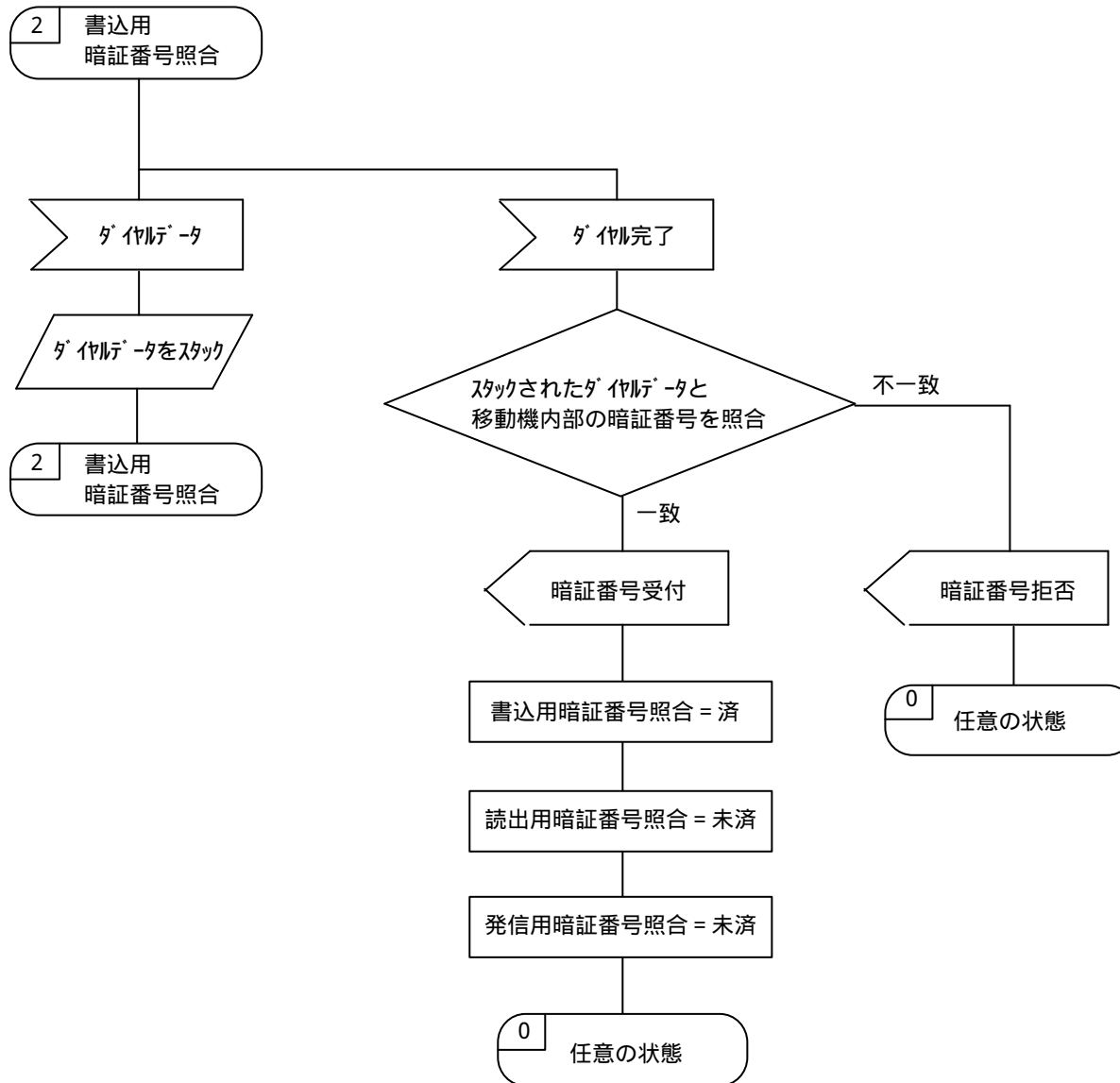
付属資料4 ハンズフリー制御 (SDL図) 3 / 3

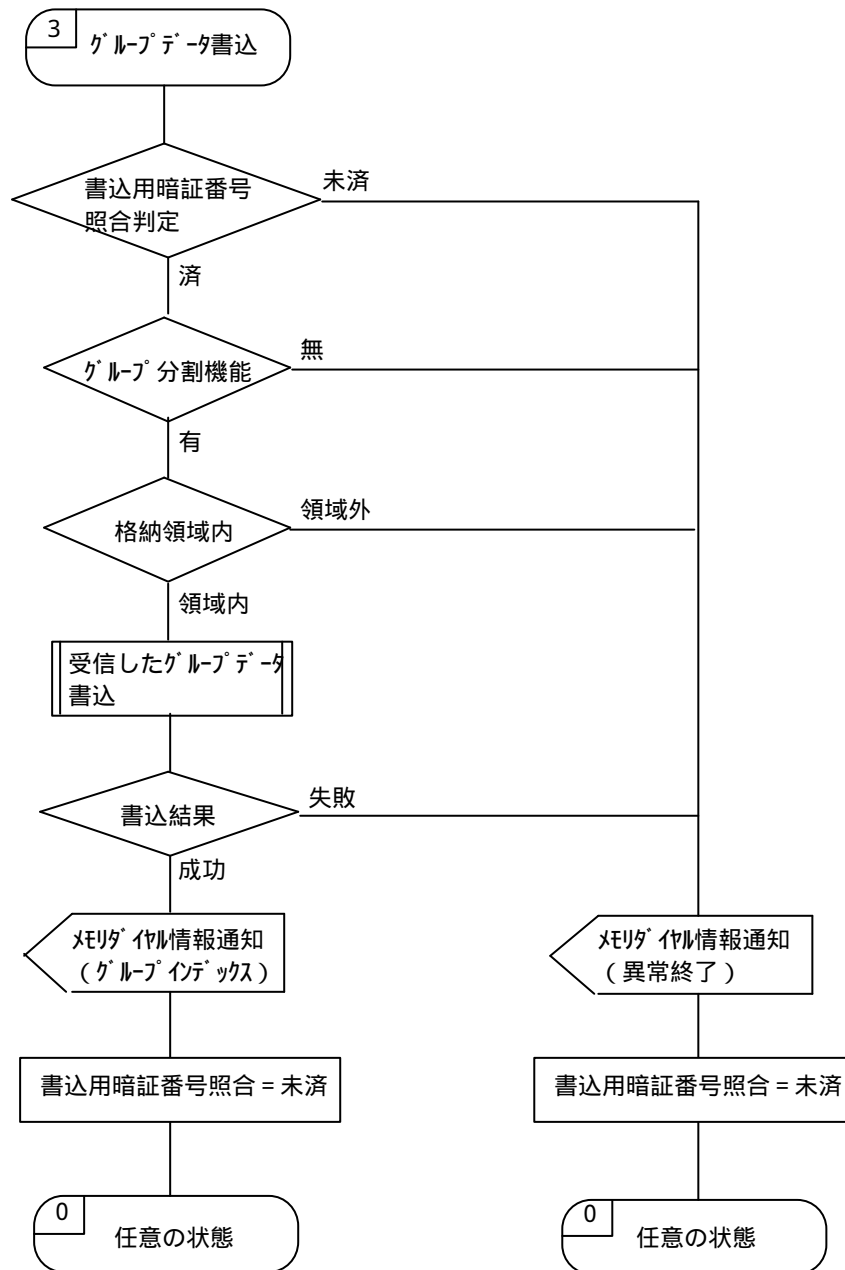


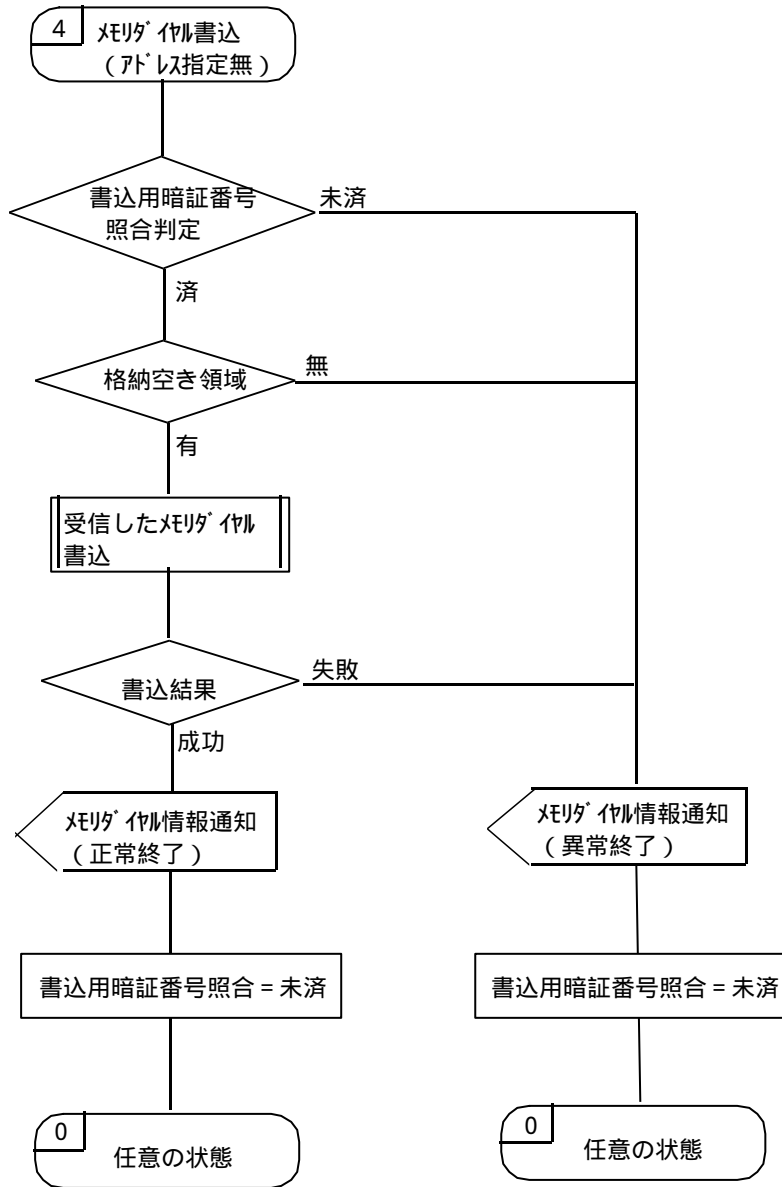


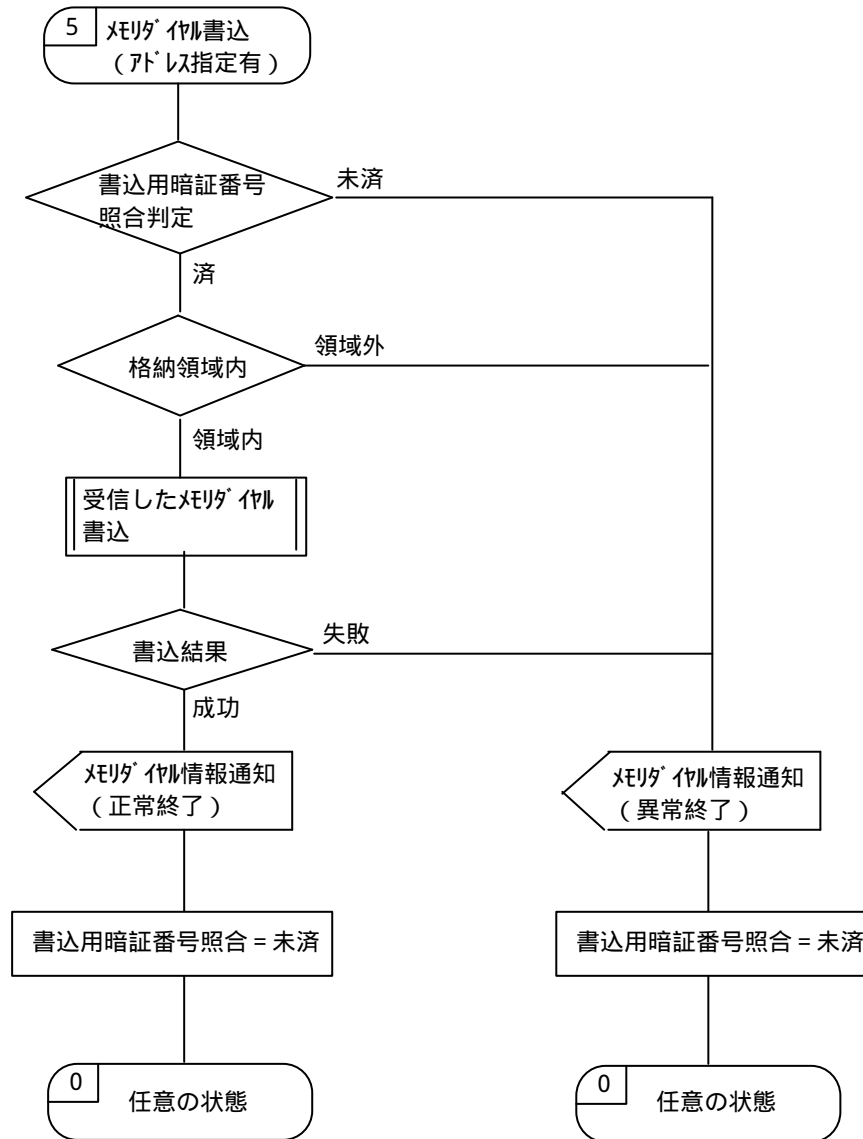


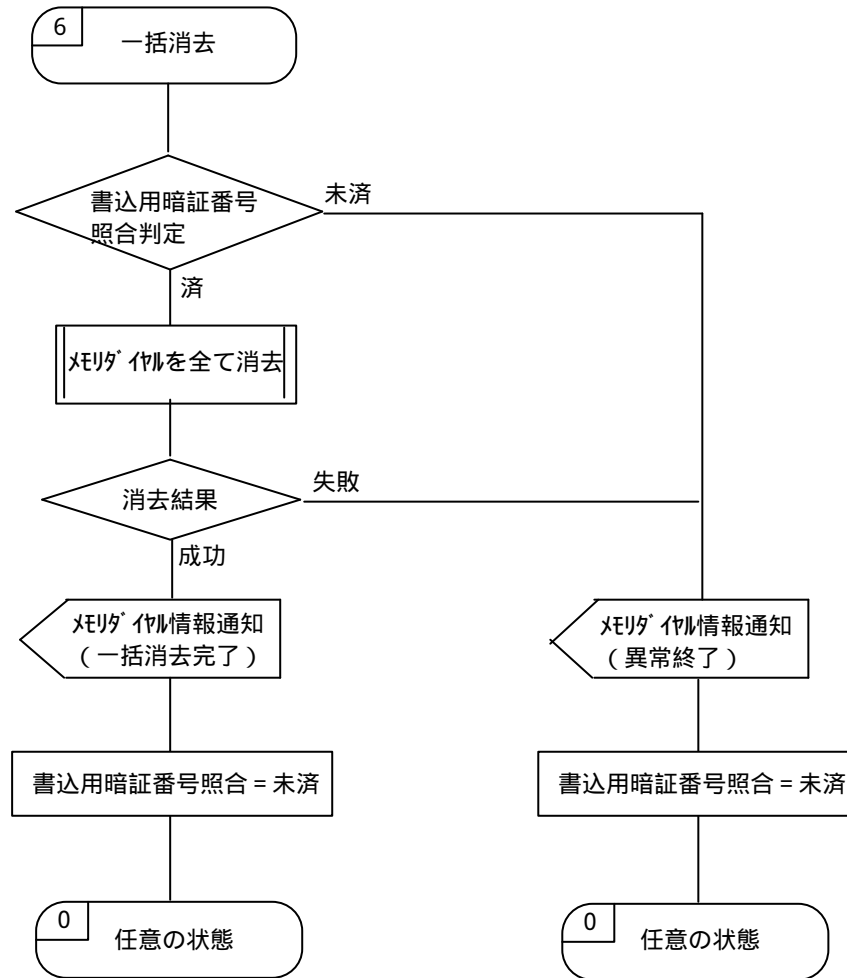


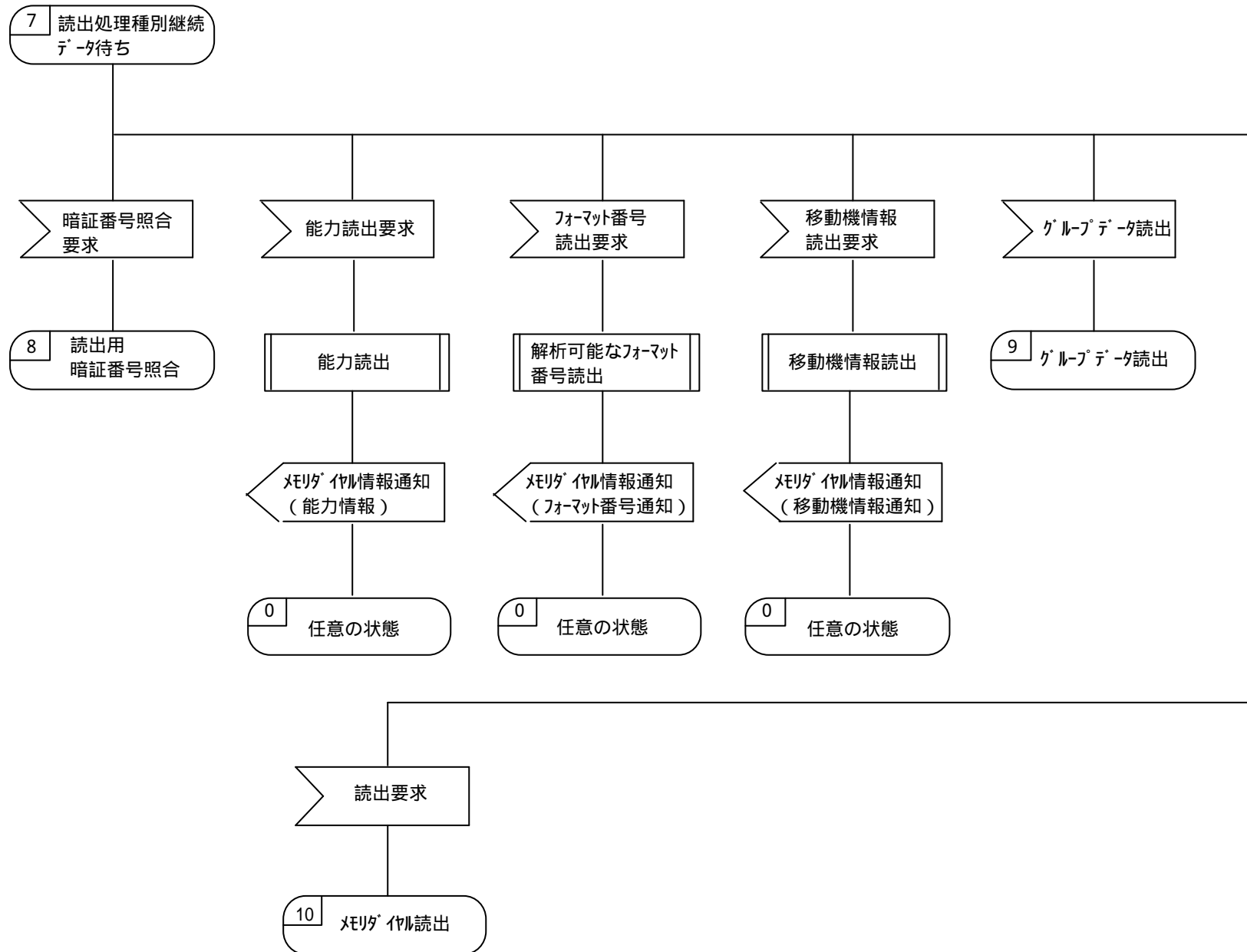


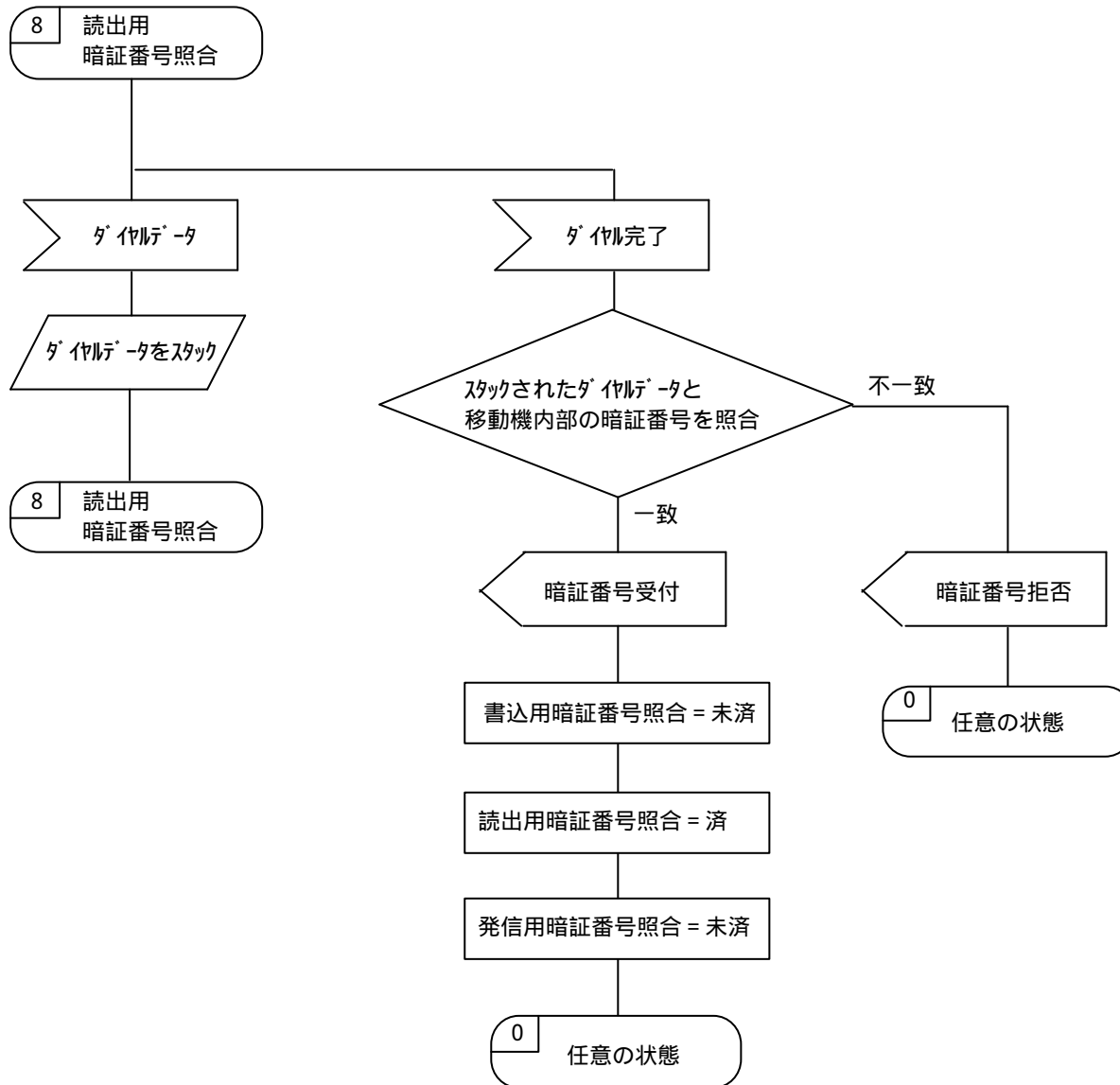


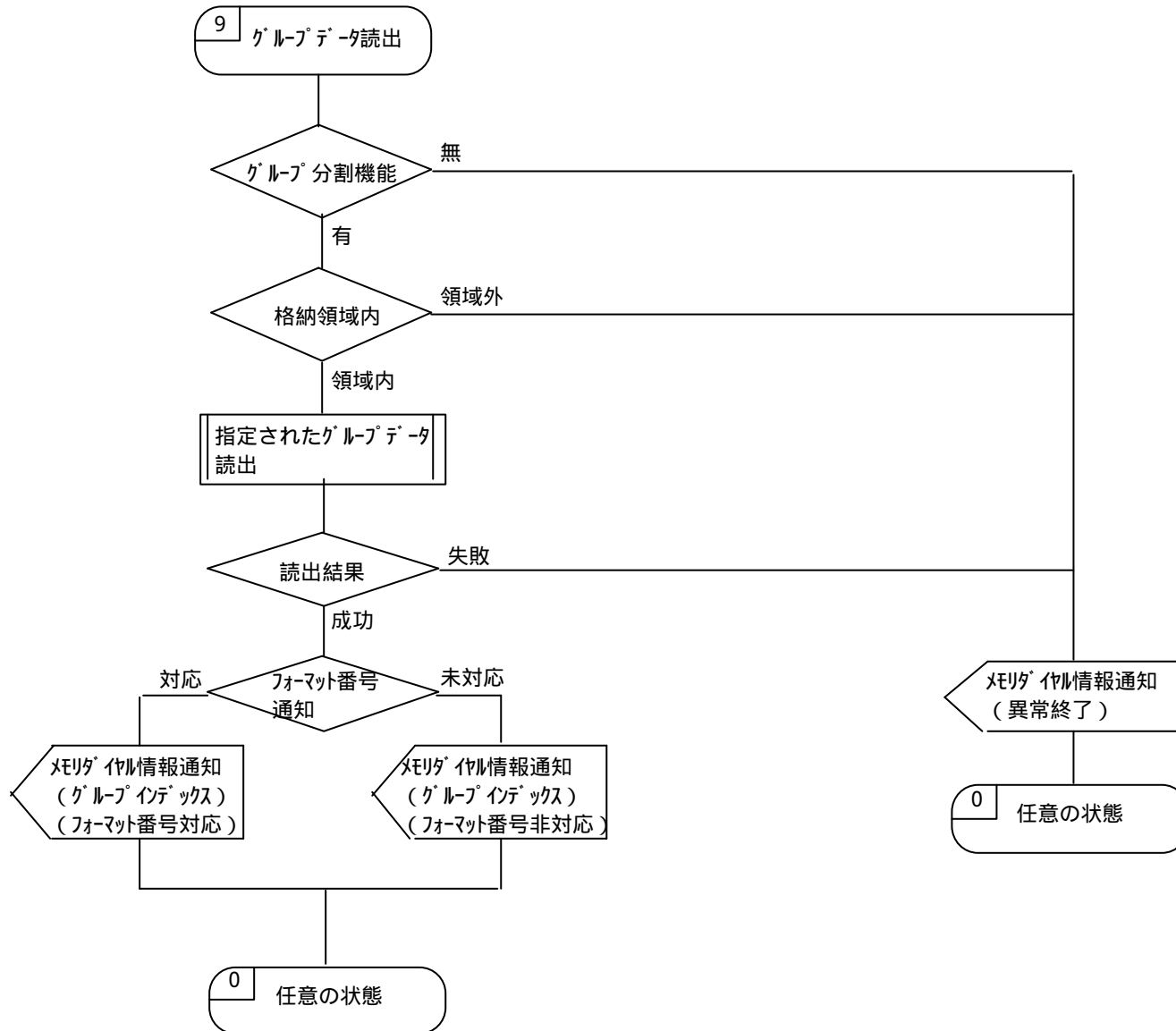


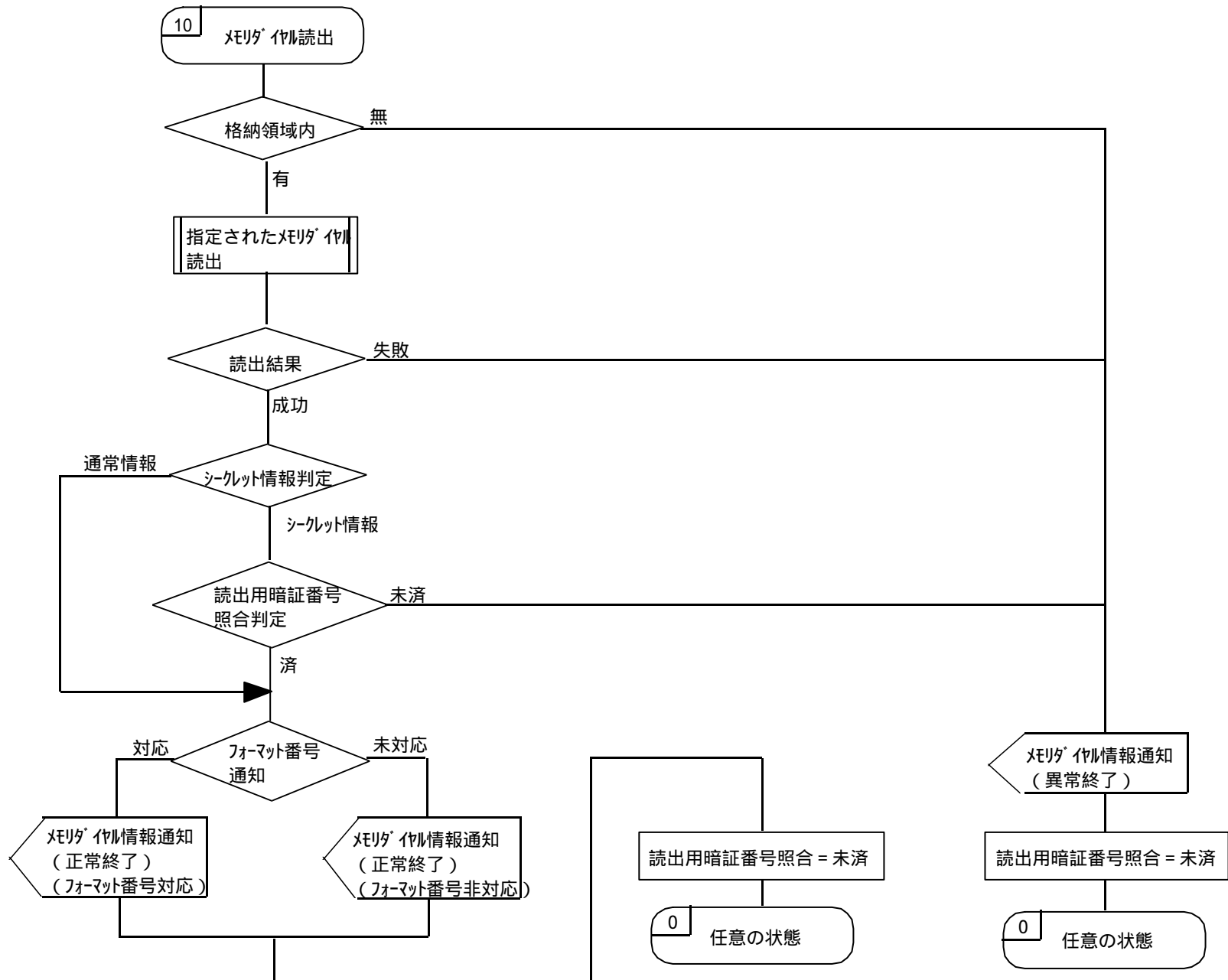


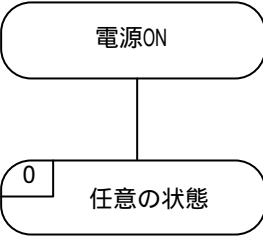


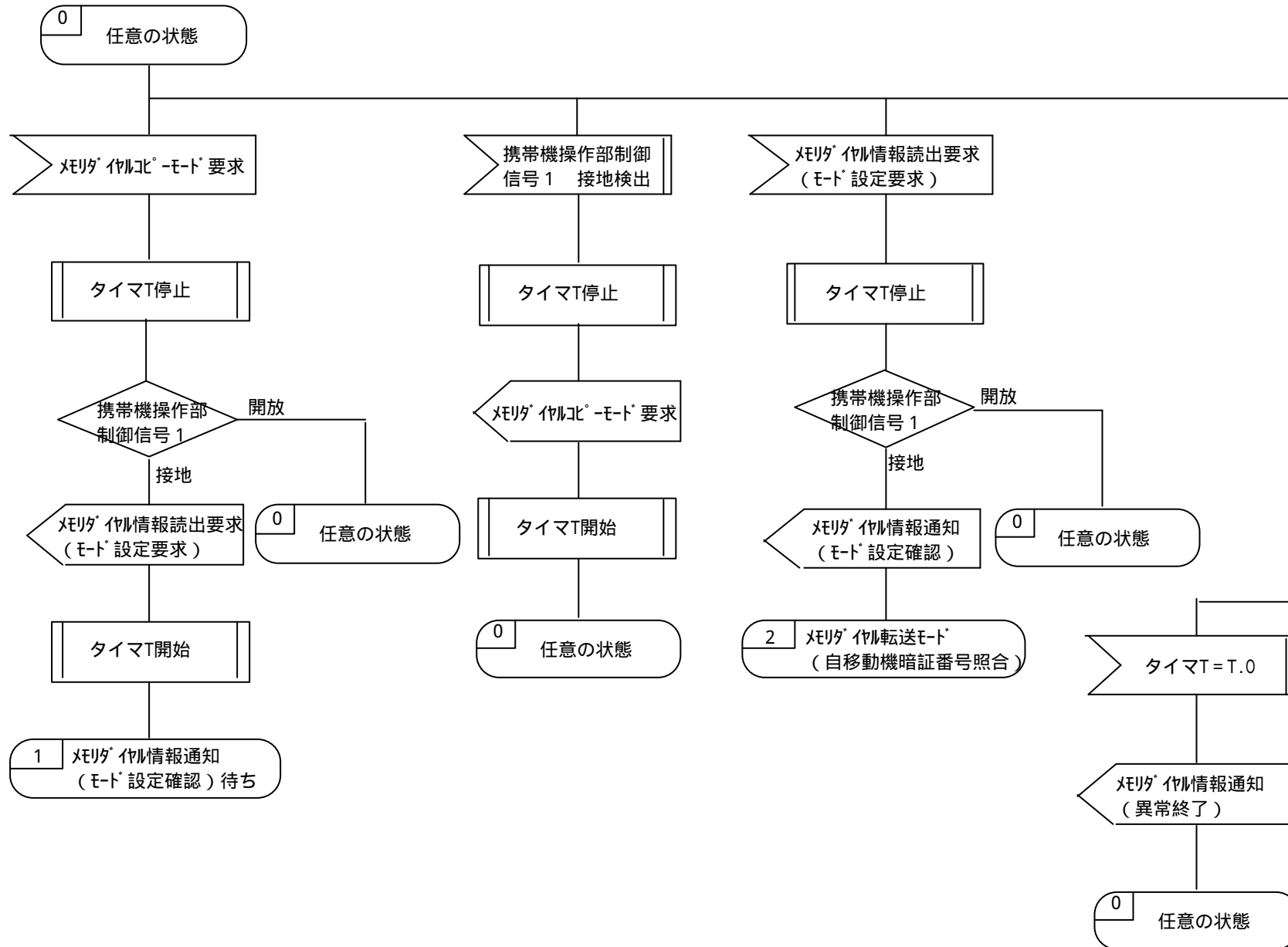


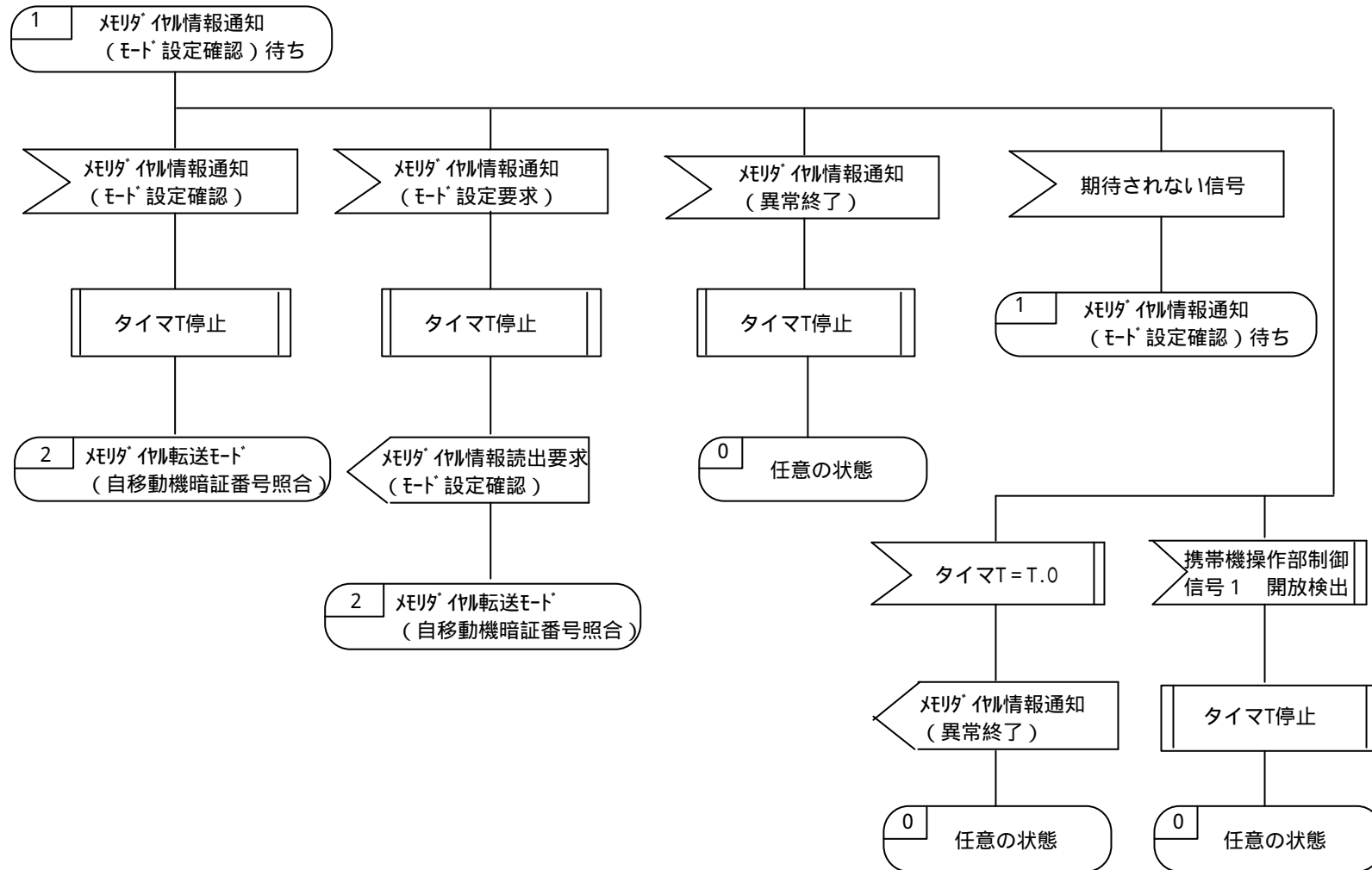


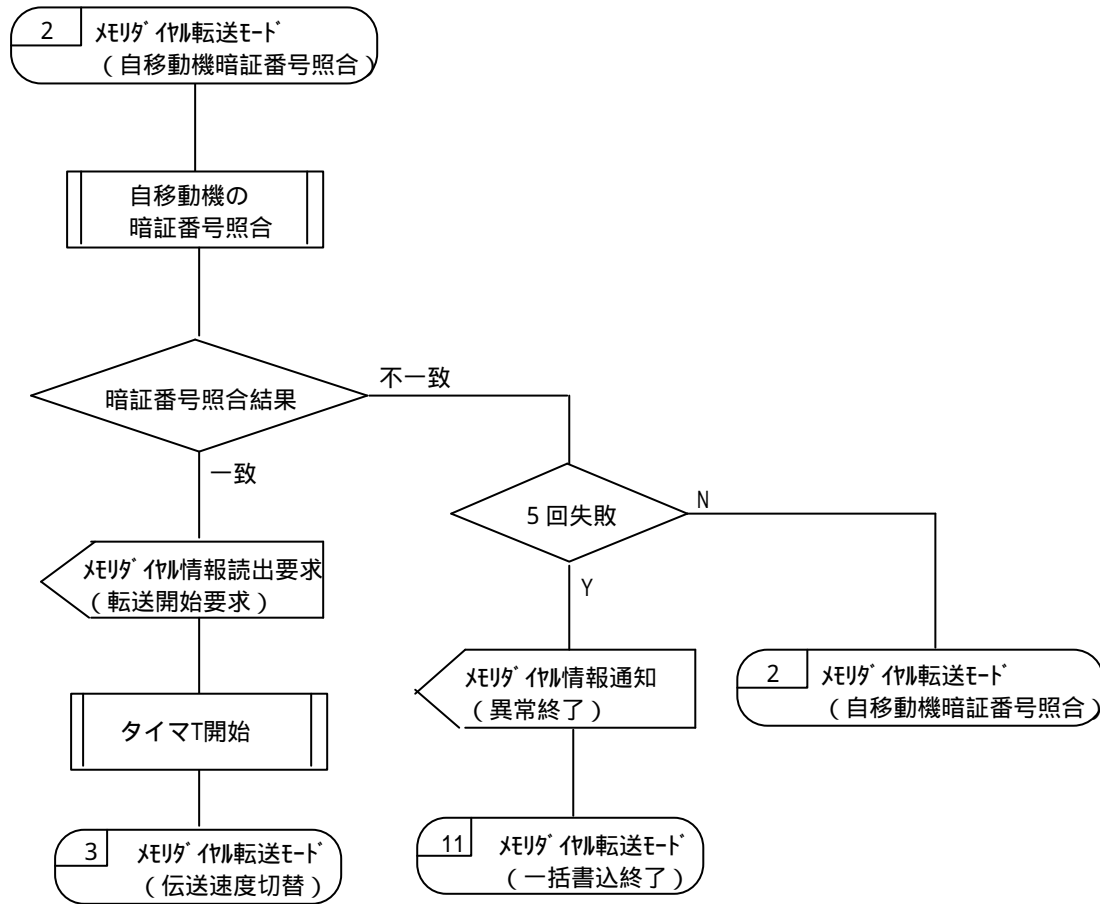


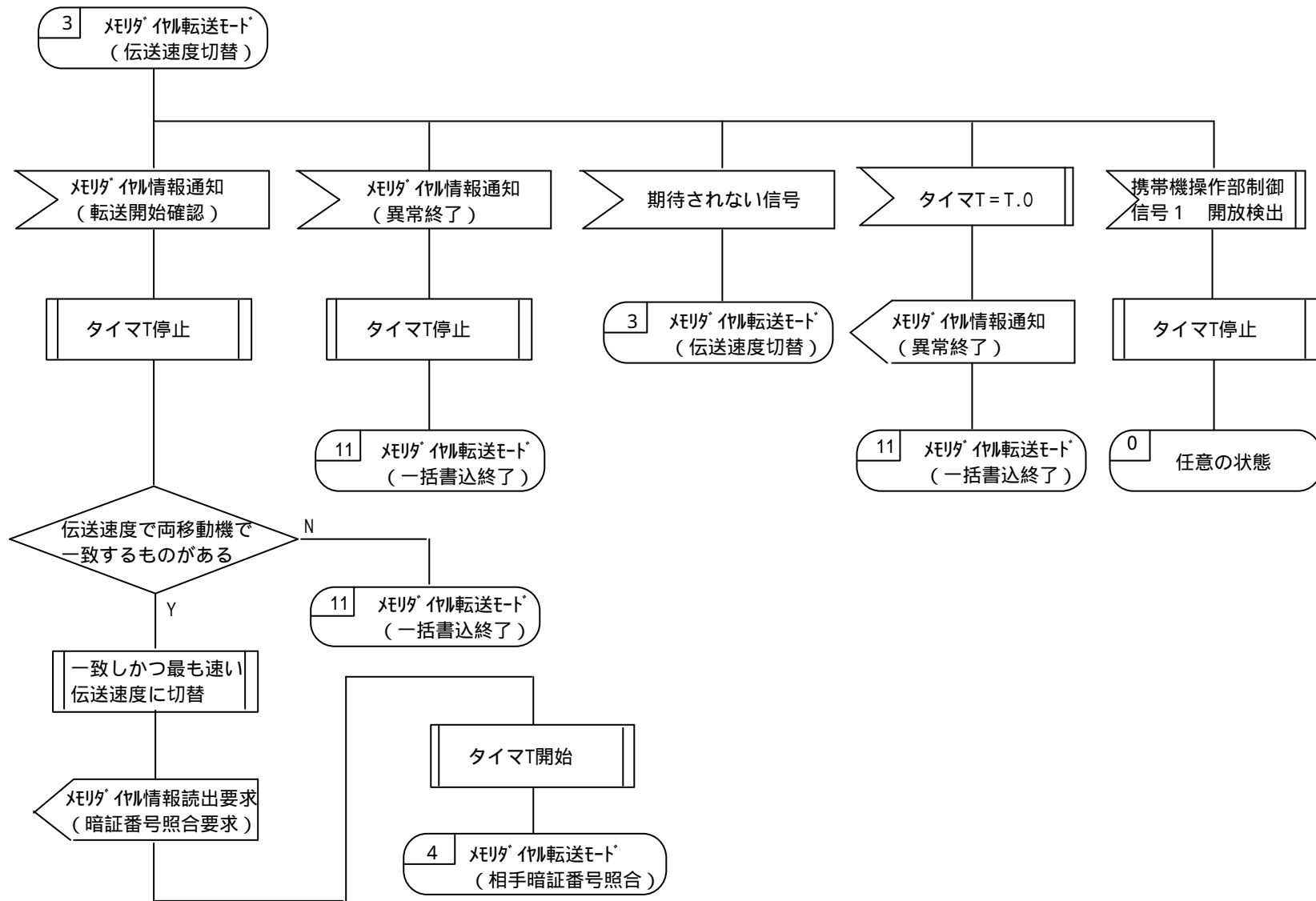


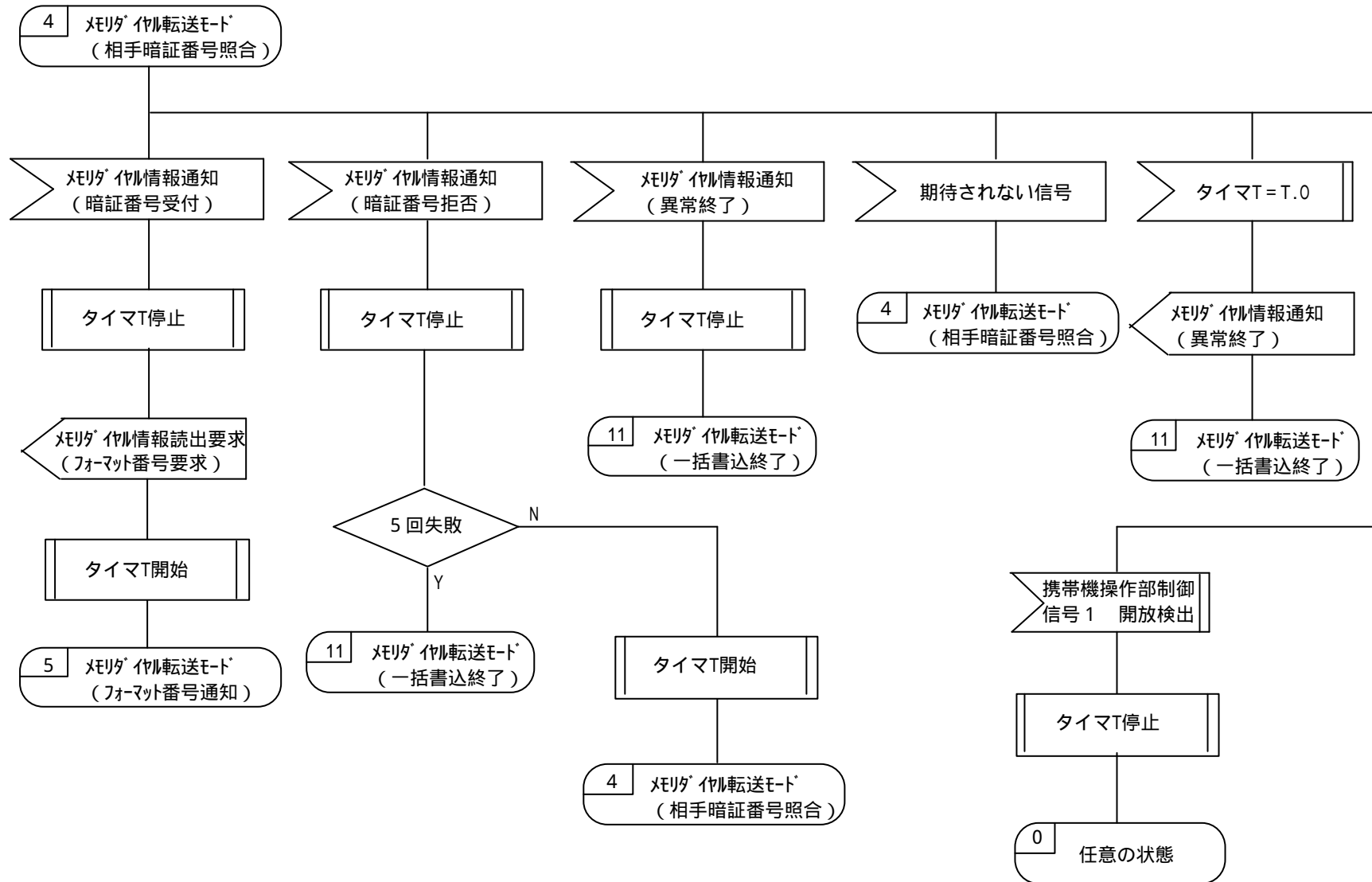


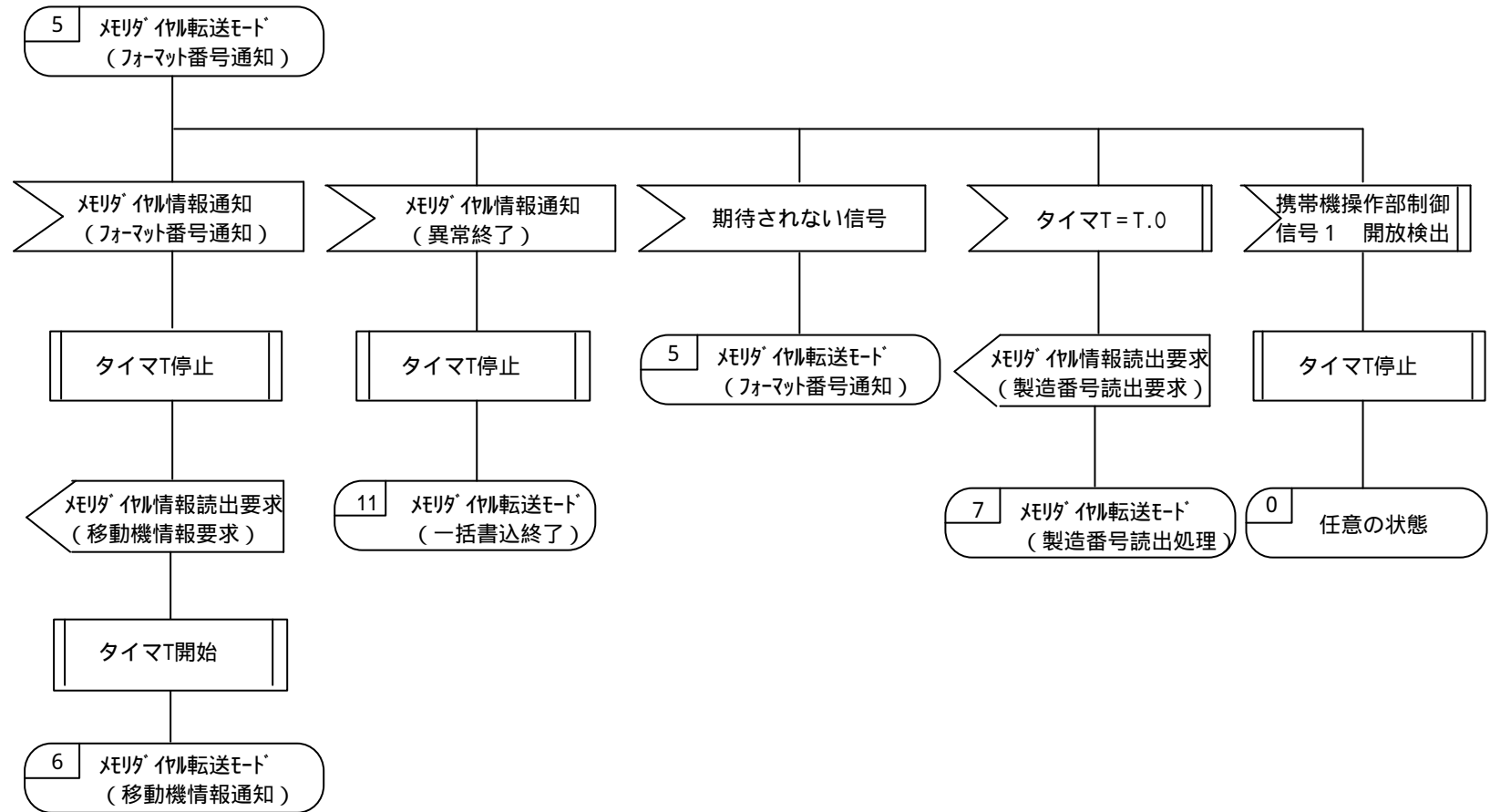


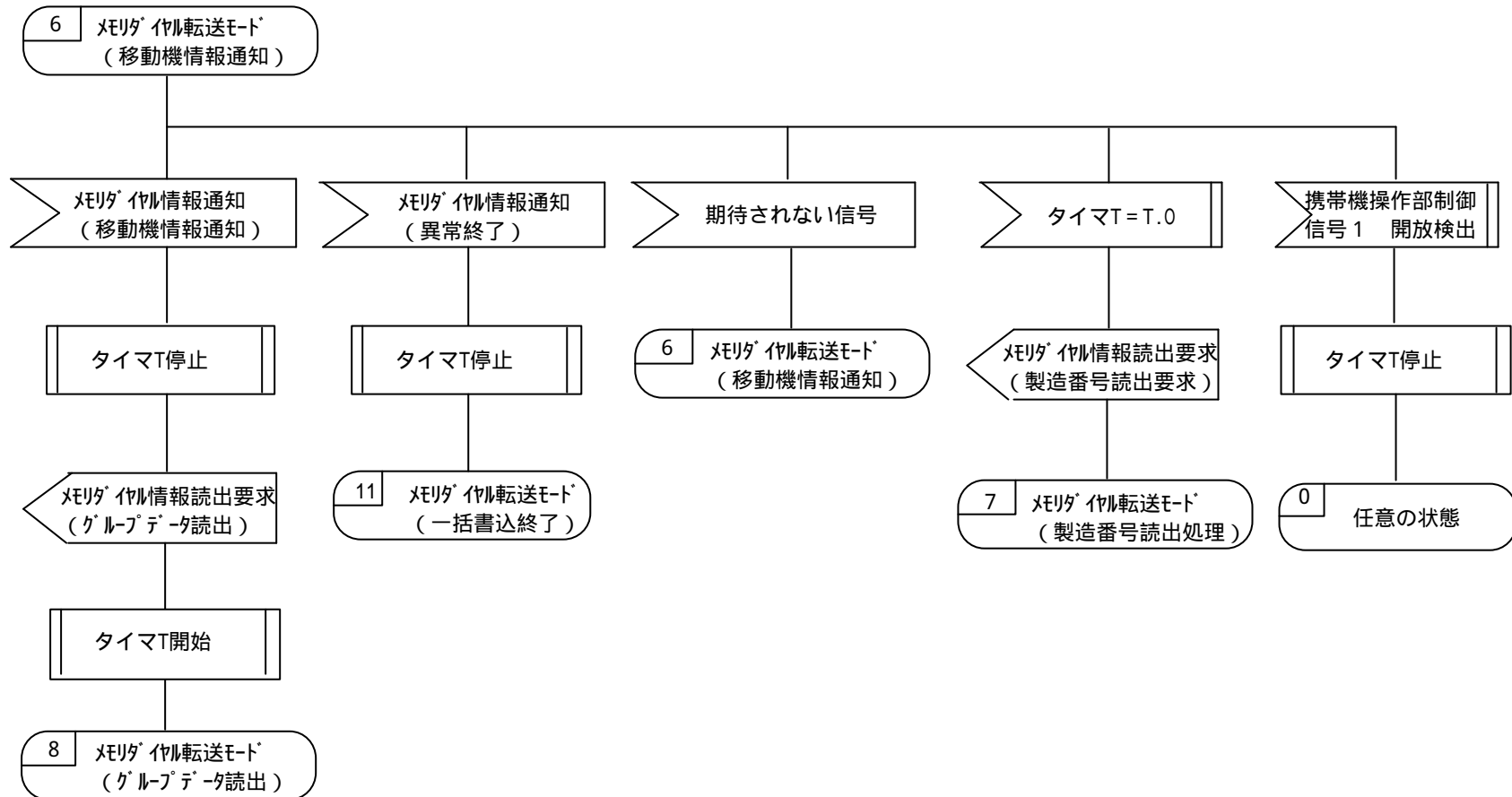


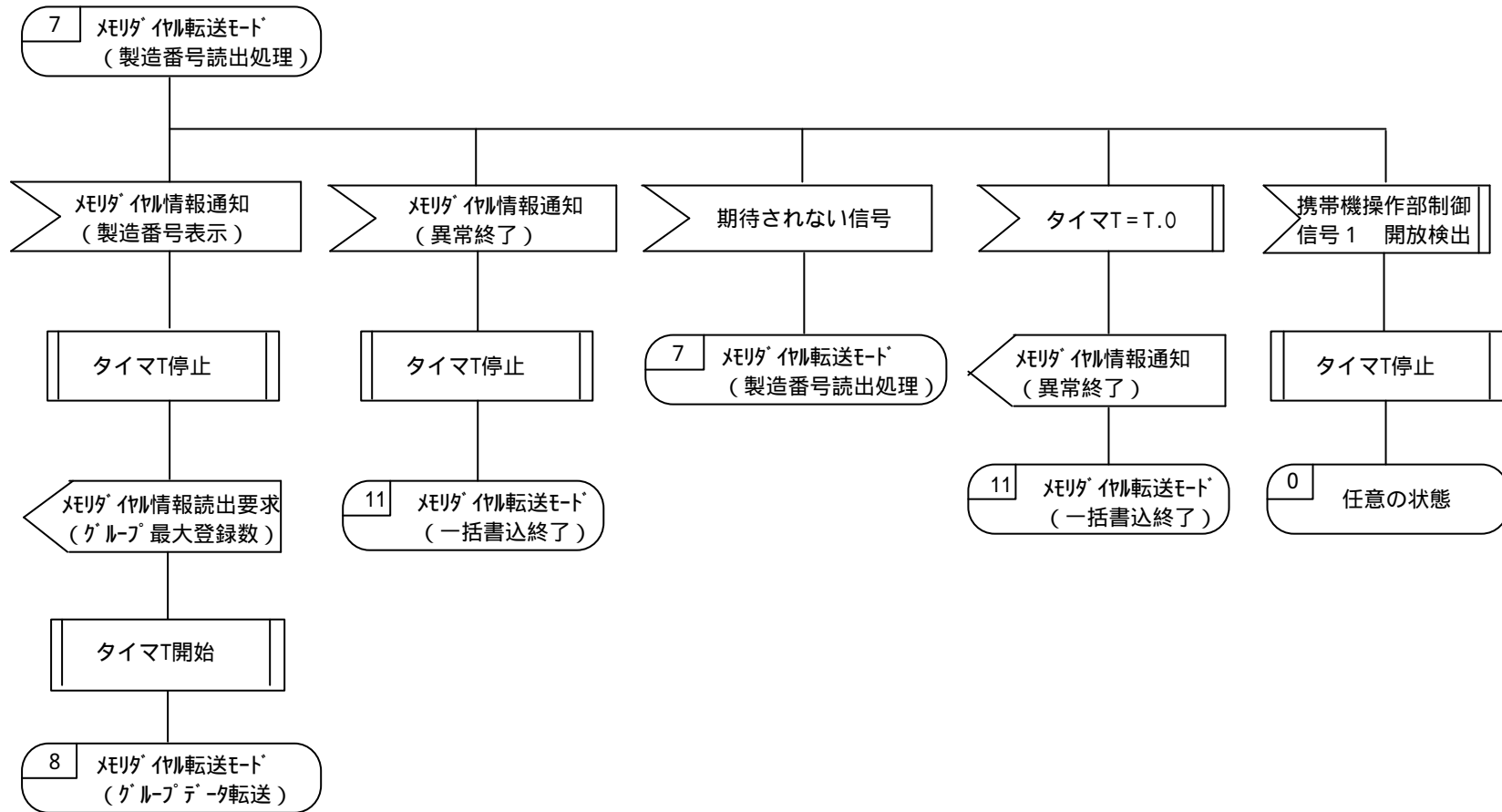


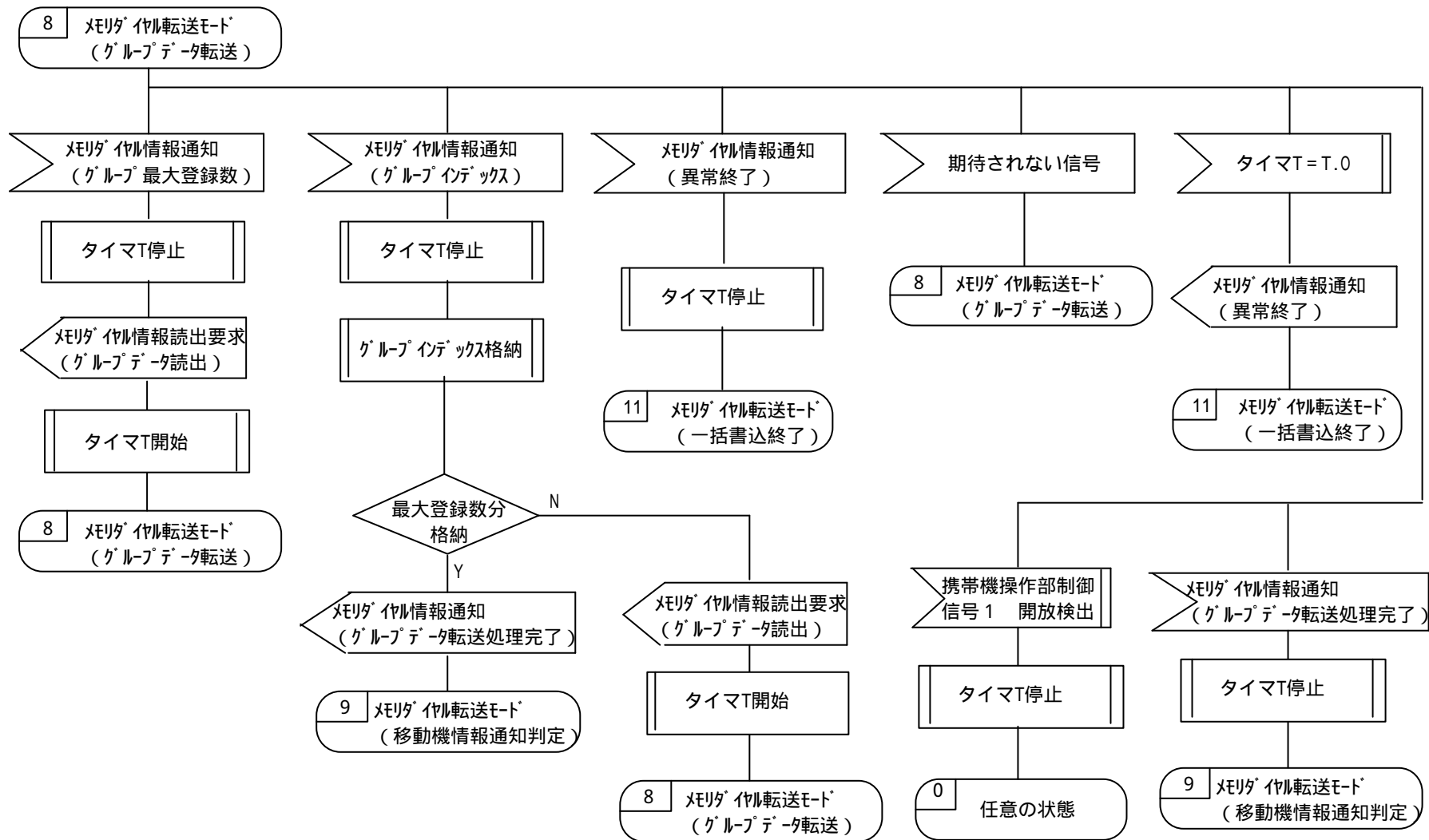


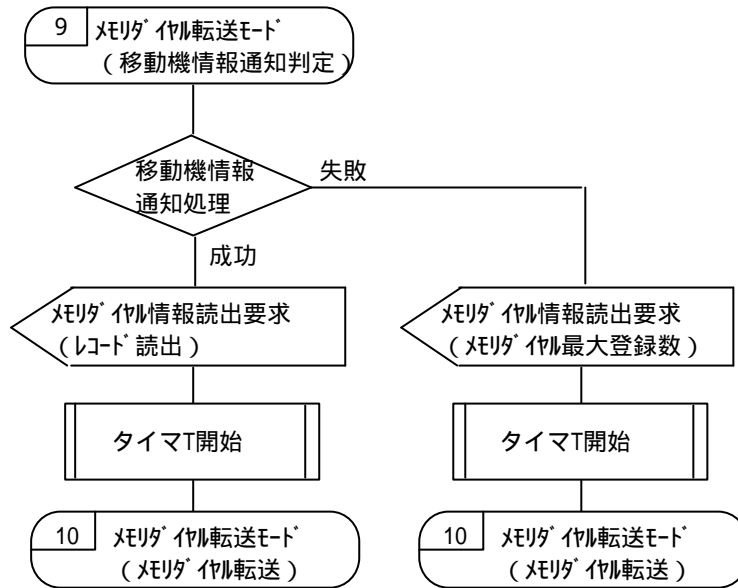


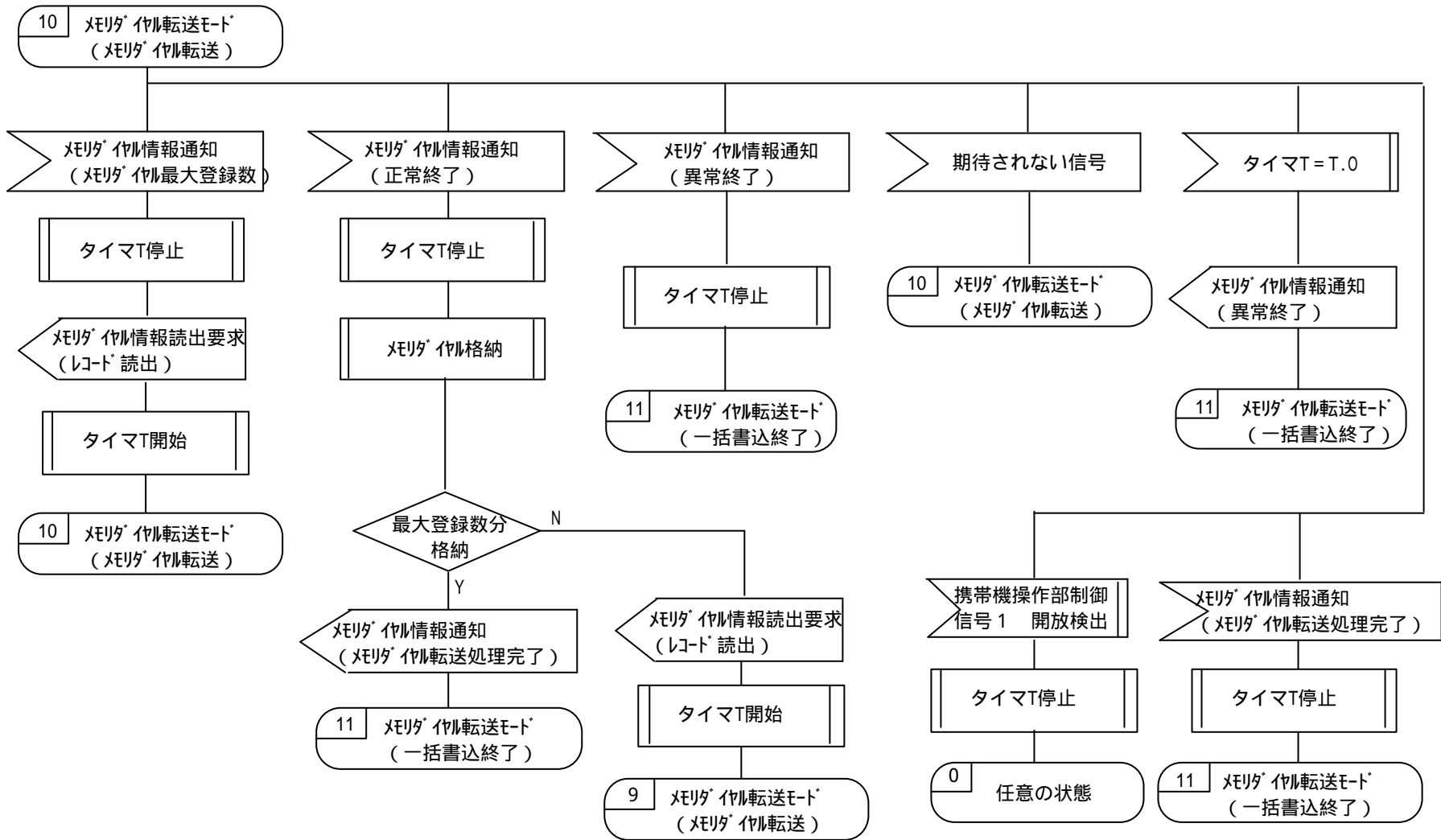


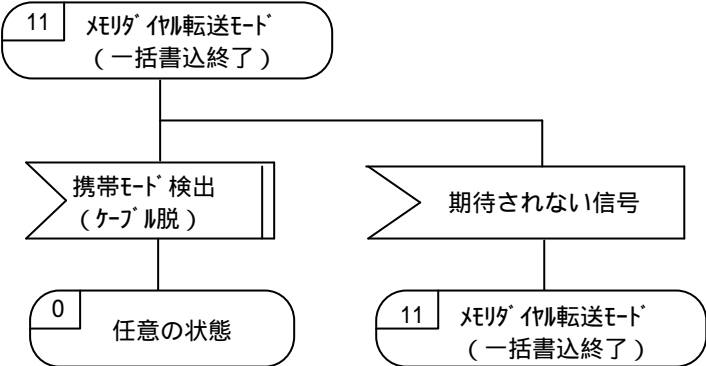












付属資料7 一括読出方法 (SDL図) 1 / 9

